# 第2回長瀞町地域創生推進会議

平成27年10月29日(木)午後2時 役場3階会議室

## 次 第

2	委嘱書交付
3	会長あいさつ
4	議題 1)長瀞町人口ビジョン(案)について (資料1.資料2)
	2) 総合戦略策定に伴う事業提案について (資料3)
	3) スケジュールについて (資料4)

7 閉会

4) その他

1 開 会

資料1

# 長瀞町人口ビジョン

(案)

平成 27 年 10 月 26 日現在

長 瀞 町

# 

第1章 人口ビジョンの概要	1
1. ビジョン策定にあたって	
2. 人口ビジョンの考え方	
第2章 人口の現状分析	3
1. 人口動向分析	3
2. 将来人口の推計と分析	
3. 地域産業	
第3章 人口に関する現状と課題整理	17
1. 現状分析からの課題把握	
2. 町民意識とニーズ	
3. 人口減少が地域社会に及ぼす影響	24
第4章 人口の将来展望	25
1. 目指すべき将来の方向(基本方針)	25
2. 将来人口の展望	

# 第1章 人口ビジョンの概要

## 1. ビジョン策定にあたって

### (1) 策定の背景

我が国では、平成20年(2008年)をピークに人口減少が進んでおり、今後も加速度的に進むとされています。この急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少の歯止めをかけること、東京圏への人口の過度の集中を是正すること、そしてそれぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことが緊急の課題となっています。

前述の社会潮流に対して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、「まち・ひと・しごと創生法」が2014年12月2日に施行されました。

この法律に基づき、国は、人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向を 提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」を、また、これに基づいて今後5か年 の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」 をそれぞれ閣議決定し、まち・ひと・しごと創生に総合的に取り組むこととしています。

長瀞町においては、横ばいで推移していた人口が減少しはじめているなかで、今後、人口減少、少子高齢化が顕著に進行していくことが推測されます。また、平成 26 年 4 月、民間の研究機関である「日本創生会議」が、「2010 年からの 30 年間で、20~39 歳の女性の人口が 5 割以上減少する」自治体を"消滅可能性都市"と定義づけ、該当する 869 自治体を公表しており、長瀞町もこれに含まれています。

このような背景をもとに、長瀞町においても、国の方針に基づきながら、将来人口を展望する「長瀞町人口ビジョン」を策定することとします。

### (2) 策定の目的

地方自治体では、「まち・ひと・しごと創生法」において、「地方版まち・ひと・しごと 創生総合戦略」(以下、「地方版総合戦略」)の策定が努力目標とされており、国や地方公 共団体の計画を勘案することとしています。

また、地方版総合戦略の策定を図る場合、地方自治体においても、「まち・ひと・しご と創生長期ビジョン」に相当する「地方人口ビジョン」(以下、「人口ビジョン」)を策定 することが望ましいとされています。

そこで、長瀞町では、地方版総合戦略にあたる「長瀞町総合戦略」を策定するとともに、 長瀞町における人口の現状と展望を提示し、将来に向けた計画的なまちづくりを展望する ための方向性を示すため、「長瀞町人口ビジョン」の策定を行いました。

# 2. 人口ビジョンの考え方

### (1) 人口ビジョンの位置付け

本ビジョンは、長瀞町における人口の現状を分析するとともに、人口に関する町民の認識を共有しながら、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものです。

また、同時に策定する長瀞町総合戦略において、まち・ひと・しごと創生の実現に向けた効果的な施策を企画立案する上での基礎となるものと位置付け、整合性を保ったものとします。

さらに、人口減少に歯止めをかける積極戦略と、人口減少に対応したまちづくりを行う 調整戦略のバランスを図りながら、今後の人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・ 考察を行い、めざすべき将来の方向等を提示します。

### (2) 対象期間

人口ビジョンの対象期間は、長期的な視野に立った展望を行うため、国の長期ビジョンの期間(2060年)としますが、中期的(2040年)な将来人口推計に重点を置きます。なお、国の方針転換や、今後の長瀞町における住宅開発等の影響、社会経済動向の変化など、人口に大きな影響を与える要因があった場合などにおいては、適宜見直しを行うものとします。

# 第2章 人口の現状分析

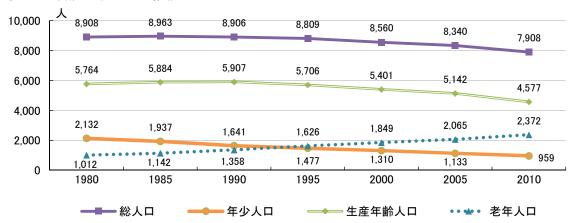
# 1. 人口動向分析

### (1)人口の推移

長瀞町の総人口は 1985 年(昭和 60 年)以降緩やかに減少していましたが、次第に減少幅が大きくなっており、2010 年には 7,908 人となっています。また、年少人口 (0~14歳)、生産年齢人口 (15~64歳) は減少にある一方で、65歳以上人口は増加の一途を辿っています。

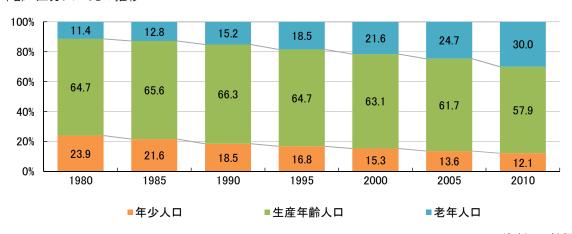
年齢3区分人口比の推移をみると、年少人口、生産年齢人口の割合が減少する一方で、 老年人口の割合が増加しており、2010年には30.0%に達しています。

#### ■総人口と年齢3区分人口の推移



資料:国勢調査

### ■年齢3区分人口比の推移

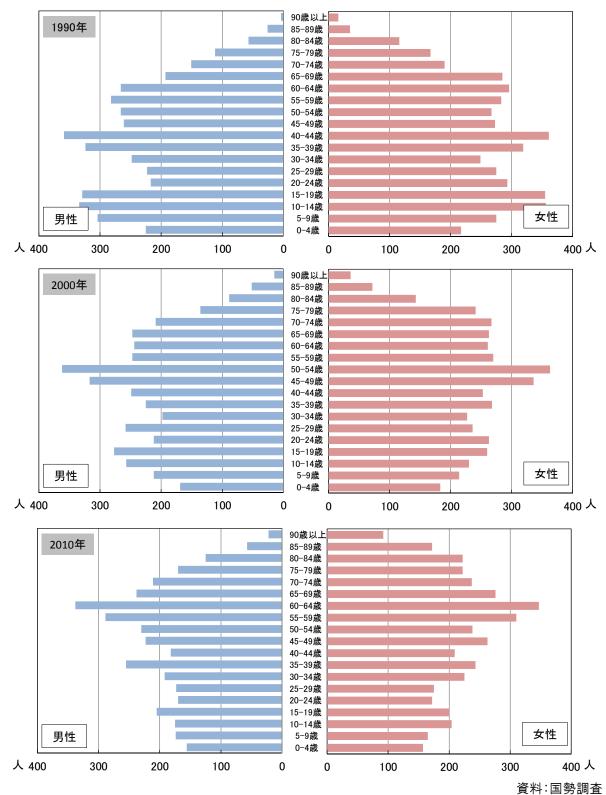


資料:国勢調査

### (2)人口構造

人口構造の推移をみると、いずれの時点においても、いわゆる「団塊の世代」および「団塊ジュニア世代」が突出して高くなっており、年齢階級の重心が高くなっています。

### ■人口ピラミッド

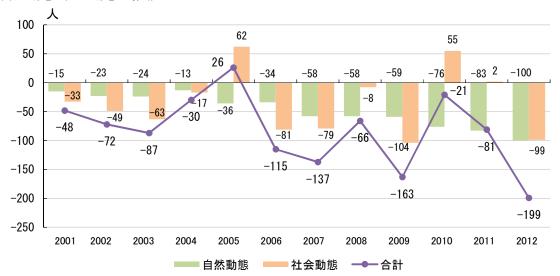


### (3)人口動態(自然增減・社会増減)

自然増減(出生数-死亡数)についてみると、自然減が続いており、減り幅が大きくなりながら推移しています。

社会増減(転入数-転出数)についてみると、2005年、2010年を除き社会減で推移しており、自然動態・社会動態の合計値も2005年を除きマイナスとなっています。

#### ■自然動態·社会動態の推移



資料:埼玉県市町村勢概要 各年版

### (4) 自然動態の状況

### ① 合計特殊出生率

合計特殊出生率は、2004 年 $\sim$ 2006年にかけて大幅に減少したのち、回復傾向にありましたが、2011 年以降再び減少に転じています。また、国・県は緩やかな増加傾向にあり、長瀞町と約 $0.3\sim0.4$ ほど差が出ています。

#### ■合計特殊出生率の推移

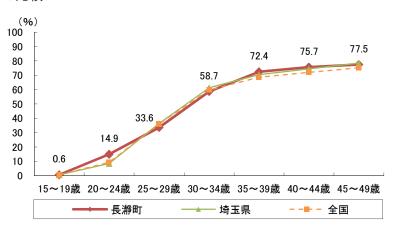


資料:埼玉県保健医療部 保健医療政策課

### ② 有配偶率

女性の有配偶率については、長瀞町では 20~24 歳では国、県より高く、それ以外の世代ではほぼ国、県と同様となっています。

### ■年齢別有配偶率の比較



資料:国勢調査

### ③ 有配偶者出生率の推移

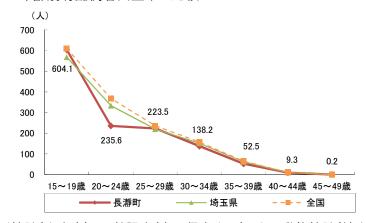
有配偶女性  $(15\sim49~~km)$  1,000 人あたりの出生数である有配偶者出生率をみると、2008  $\sim2012$  年の合計特殊出生率、有配偶者出生率はともに国、県を下回っています。特に 20  $\sim24~~km$  歳に開きがあり、若い世代が子ども産みやすい環境が求められていることがうかがえます。

### ■有配偶者出生率

#### 2008~2012年

	合計特殊 出生率	有配偶者 出生率
長瀞町	1.23	58.5
埼玉県	1.31	73.2
全国	1.38	78.7

#### ■年齢別有配偶者出生率の比較



資料:人口動態保健所·市町村別統計(出生率)、国勢調査(有配偶者人口)、人口動態統計(嫡出子率)

#### ※有配偶者出生率とは

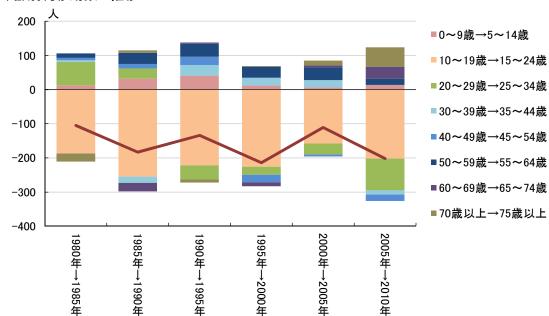
合計特殊出生率は高校生・学生や独身女性をすべて分母に含むため、必ずしも当該自治体における出産傾向を正確に示す指標ではありません(例えば出生数が変わらなくとも、独身女性が減少すれば合計特殊出生率は上昇します)。より実質的な自治体別の出生状況を示す数値として、社会的に子どもを産める状況にあるといえる 15 歳から 49 歳の有配偶女性を分母にとり、年代別出生率から算出した出生数を嫡出子率(有配偶女性から生まれた子どもの比率)で補正した有配偶女性出生数(推計値)を分子として、有配偶女性 1,000 人当たりの出生数を示した数値が「有配偶者出生率」です。

### (5) 社会動態の状況

### ① 純移動

転入と転出の差である純移動の年代別の動向をみると、進学・就職等による若年者 (10歳台、20歳台)の大幅な転出が継続しています。また、30歳台、40歳台は1990年から 2005年にかけては転入超過となっていましたが、2005年では転出超過となっています。 一方で60歳台は2000年以降転入超過に転じています。

### ■年齢別純移動数の推移

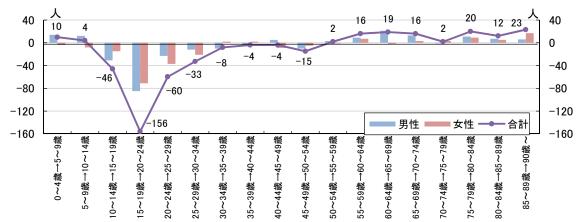


資料:国勢調査

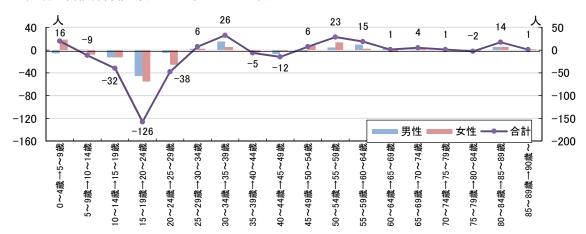
### ② 男女別年齡別純移動

男女別・年齢別の移動の状況をみると、近年では進学・就職に伴う転出に見合うだけの転入を、他の世代で確保できていないため、全体として転出超過(純移動数がマイナス)となっています。また、2005年 $\rightarrow$ 2010年と、2000年 $\rightarrow$ 2005年を比較すると、近年では進学時点(10-14歳 $\rightarrow$ 15-19歳)、就職時点(15-19歳 $\rightarrow$ 20-24歳)、結婚・出産時点(25-29歳 $\rightarrow$ 30-34歳)の転出が大きくなっています。一方で、50歳台以上の世代の転入が拡大しています。

#### ■性別·年齢別純移動(2005 年→2010 年)



### ■性別·年齢別純移動(2000 年→2005 年)



資料:国勢調査

### ③ 転入及び転出の多い自治体

転入及び転出の多い自治体は、熊谷市、深谷市、寄居町、皆野町など近隣自治体となっています。特に熊谷市、深谷市などのJR高崎線沿線都市への転出が多いことがうかがえます。

### ■長瀞町への転入が多い自治体

- 133						
	2012 年		2013 年		2014 年	
	自治体	(人)	自治体	(人)	自治体	(人)
1位	寄居町	11	秩父市	27	寄居町	12
2位	熊谷市	10	その他	61	皆野町	4
3 位	_		_		その他	42

### ■長瀞町から転出が多い自治体

	2012 年		2013 年		2014 年	
	自治体	(人)	自治体	(人)	自治体	(人)
1位	深谷市	5	深谷市	20	秩父市	25
2位	その他	98	皆野町	18	熊谷市	16
3 位	_	_	熊谷市	11	深谷市	13

資料:総務省「住民基本台帳人口移動報告」

# 2. 将来人口の推計と分析

# (1) 国提供ワークシートの考え方

将来人口推計にあたっては、国のワークシートにおいて、パターン1からパターン4の 類型で行うこととされています。このうち、パターン1及びパターン2は考え方が定まっ ているのに対して、パターン3及びパターン4は、自治体ごとに任意の仮定値を用いて推 計を行うことができます。

### ■シミュレーション結果

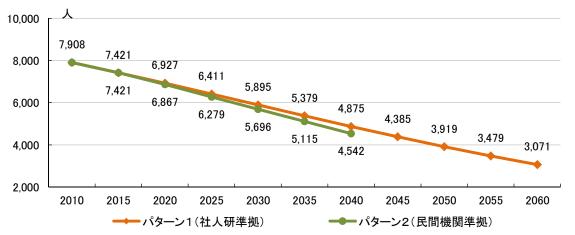
各推計パターン	概要
	合計特殊出生率が現在程度で、人口移動が将来収束していくモデ
パターン 1	ル(社人研推計準拠)です。
(社人研推計準拠)	2010年を基準年とし、5年ごとに2060年までの推計となっています。
	全国の移動率が、今後一定程度縮小すると仮定した推計です。
	合計特殊出生率が現在程度で、人口移動が将来収束しないモデル
	(日本創成会議推計準拠)です。
パターン2	2010 年を基準年とし、5 年ごとに 2040 年までの推計となっていま
(日本創成会議推計準拠) 	す。全国の総移動数が、2010~2015年の推計値とおおむね同水準で、
	それ以降も推移すると仮定した推計です。
	自然動態に係る「合計特殊出生率」と社会動態に係る「純移動率」
パターン3・4	において、自治体で任意の仮定値を設定して推計することが可能で
	す。

# (2) 国提供ワークシシートによる推計結果

長瀞町の人口は今後も減少の一途を辿り、2040年には、約5,000人、2060年には約3,000人となることが推計されます。

なお、人口移動について 2005 年→2010 年の傾向が継続することを前提としたパターン 2 の方が、人口移動量が縮小することを仮定したパターン 1 より、厳しい推計となっています。

### ■推計パターン別にみた総人口の推移



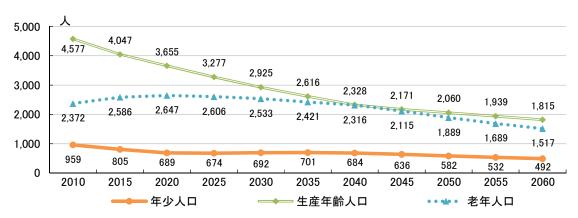
資料:国提供ワークシート

### パターン1の推計結果

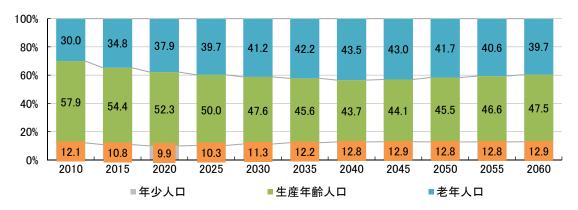
年少人口、生産年齢人口はともに減少を続けますが、とくに生産年齢人口については、 大幅に減少し、2040年には約半数になるとされています。

老年人口は、2020年をピークに減少に転じます。また、年少人口、生産年齢人口の割合は減少を続けますが、人口全体の縮小にともない、その減少率は緩やかになるものされています。

### ■【パターン1】3区分別人口の推計



### ■【パターン1】年齢3区分人口比の推計



資料:国提供ワークシート

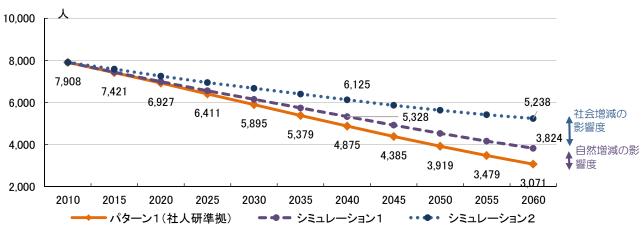
### (3) 自然増減・社会増減の影響度をみるシミュレーション

自然増減と社会増減の影響度を分析するため、国から提示されているワークシートにより2つのシミュレーションを行うことができます。

### ■シミュレーションの概要

各推計パターン	概要
シミュレーション①	・パターン1において、合計特殊出生率が 2040 年までに 2.1 ま
(自然増減の比較)	で上昇すると仮定します。
(日然培滅の比較)	※すでに上回っている場合は現状維持で推移すると仮定。
シミュレーション②	・パターン1において、合計特殊出生率が 2040 年までに 2.1 ま
(社会増減の比較)	で上昇すると仮定します。
(仕去培滅の比較)	・移動人口(純移動率)がゼロで推移すると仮定します。

#### ■シミュレーション結果



資料:国提供ワークシート

#### ■シミュレーションの概要

■ノミュレーノヨノの似女					
	自然増減	社会増減			
	【シミュレーション1の 2040 年の総人ロ/パターン1の 2040 年の総人口】の数値に応じて、下の5段階に整理。	【シミュレーション1の 2040 年の総人ロ/パターン1の 2040 年の総人口】の数値に応じて、下の5段階に整理。			
考え方	「1」=100%未満、「2」=100~ 105%、「3」=105~110%、「4」 =110~115%、「5」=115%以上の 増加	「1」=100%未満、「2」=100~ 110%、「3」=110~120%、「4」 =120~130%、「5」=130%以上の 増加			
2040 年の推計人口 (パターン1:4,875人)	5,328 人 (シミュレーション1)	6,125 人 (シミュレーション2)			
計算結果	109.3% (シミュレーション1/パターン1)	115.0% (シミュレーション2/シミュレーション1)			
影響度	3	3			

長瀞町の自然増減の影響度は「3」、社会増減の影響度は「3」となっており、自然増、 社会増のための施策をバランスよく取り組んでいく必要があると考えられます。

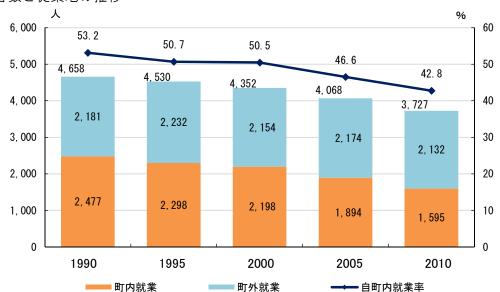
# 3. 地域産業

### (1) 就業者数と従業地

就業者数は1990年以降減少の一途を辿っており、2010年には3,727人となっています。 また、自町内就業者数も減少傾向にあり、自町内就業率も同様で2010年には42.8%となっています。

就業・通学地については、流出人口が流入人口を上回っています。また、秩父市、小鹿野町、横瀬町は流入人口が上回る一方で、本庄市、深谷市、熊谷市のJR高崎線沿線市、 寄居町への流出人口が大きく上回っています。

### ■就業者数と従業地の推移



■近隣市町村との就業者の流入出の関係(2010年)

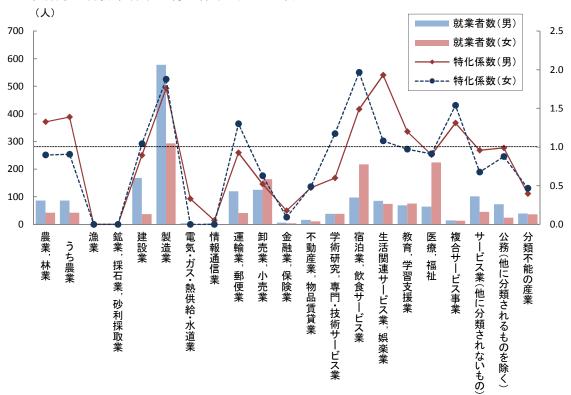
本庄市 小鹿野町 深谷市 139人 304 人 長瀞町で従業・通学:1,640人 皆野町 熊谷市 流入人口: 1,349人 流出人口: 2,473人 285人 305人 493人 27人 その他県内 325. 秩父市 寄居町 資料:国勢調査 横瀬町

資料:国勢調査

### (2) 産業

産業別男女別就業者数と特化係数についてみると、「製造業」は就業者数が最も多くなっており、特化係数も1を上回っています。また、女性の「宿泊業、飲食サービス業、娯楽業」、男性の「生活関連サービス業」の特化係数が高くなっており、長瀞町の基幹産業であるといえます。その他「建設業」、「製造業」は男性の比率が高く、「医療、福祉」は女性の比率が高くなっています。

### ■産業別男女別就業者数と特化係数(2010年)



資料:国勢調査

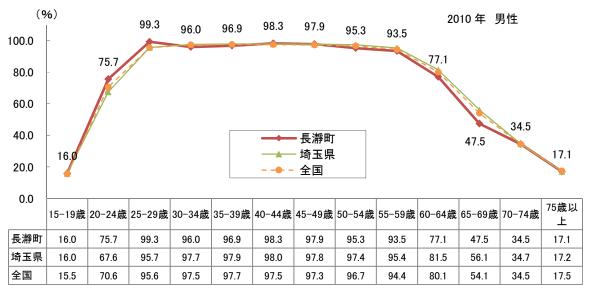
#### ※特化係数とは

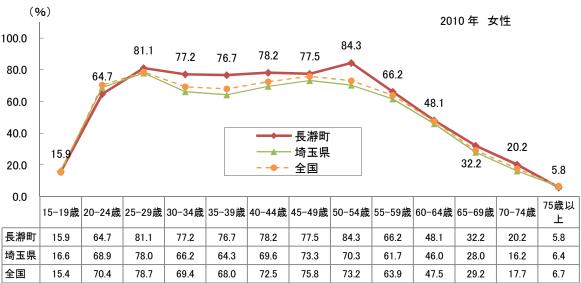
自治体の就業者全体に占める産業別の構成比を、全国(または県)の産業別構成比で除した数値です。特化係数が「1」を超える産業は、全国(県)平均と比較して就業者数が多いことになり、特化係数が高い産業ほど、当該自治体における就業者が多く、当該自治体の特色を占める産業であるといえます。

### (3) 労働力率

労働力率についてみると、男性では、20歳台で、国、県より労働力率が高くなっています。また、65-69歳が国、県よりを下回るほかは、ほぼ国、県と同様となっています。 女性はいわゆる M 字カーブの谷が、国・県と比較して小さく、特に 50-54歳の労働力率が高くなっています。

#### ■年齢別労働力率の比較





資料:国勢調査

# 第3章 人口に関する現状と課題整理

## 1. 現状分析からの課題把握

### ◆急激な人口減少の進行、若年層の転出による生産年齢人口の減少

長瀞町の人口はこれまで比較的ゆるやかな減少傾向で推移してきましたが、今後は、急激に人口減少が進行していくことが考えられます。特に、生産年齢人口が減少していき、2040年には約2,300人と2010年の約半分になることが推測されます(パターン1推計)。

### ◆合計特殊出生率の低迷

合計特殊出生率は回復の兆しが見えてきているものの、継続的に国、県を下回って推移しており、2013年に1.02と低くなっています。また、有配偶者出生率については、特に20~24歳で国・県と開きがあり、若い世代が子ども産みやすい環境が求められていることがうかがえます。

### ◆就業人口の減少及び自町内就業率の低下

就業者数は減少の一途を辿っており、2010年には3,727人となっており、今後懸念される生産年齢人口と合わせて減少していくことが考えられます。また、自町内就業者数も減少傾向にあり、寄居町やJR高崎線沿線への流出人口が大きく上回っています。

また、国勢調査では、進学・就職等による若年層(10歳台、20歳台)の大幅な転出が継続しています。町内に大学、短期大学がなく、進学においては町外へ出ざるを得ないほか、町内の雇用の受け皿が少なく、就職を機に町へ戻りづらいことが推測されます。

### ◆財政状況の悪化

町税は減少傾向にあり、今後は生産年齢人口の減少にあわせて減少していくこと予測されます。また、今後高齢化が進行していく中で、民生費の割合がより高くなっていくことが考えられます。そのため、今後、更に財政の健全化を図りながらも、予算の執行には創意工夫を図りながら、財政運営を行うことが重要となってきます。

# 2. 町民意識とニーズ

本ビジョン及び長瀞町総合戦略を策定するに当たり、重点的に取り組むべき施策や取組の方向性を明らかにし、幅広い世代からの意見・提案等を反映させていくため、町民に対してアンケート調査を実施しました。

### (1)調査概要

#### 〇若年層向け調査

調査対象者	町内在住の 16~39 歳の男女 800 人			
調査期間	平成 27 年 8 月~9 月			
調査方法	郵送配布・郵送回収による郵便調査方法			
回収結果	配布数:800件 有効回収数:237件 回収率:29.6%			

### 〇一般調査

調査対象者	町内在住の 40 歳以上の男女 2,200 人			
調査期間	平成 27 年 8 月~9 月			
調査方法	郵送配布・郵送回収による郵便調査方法			
回収結果	配布数:2,200 件 有効回収数:1,104 件 回収率:50.2%			

### (2) アンケート調査からの課題把握

### ◆移住・定住について

長瀞町が住みにくいと感じる理由として、交通や公共施設などの生活環境の利便性に乏しいことや就労の場がないことが上位にあげられているほか、若年層で将来転居の意向がある人が全体の約23%となっています。また、力を入れるべき住宅施策として、「新婚・子育て世帯や中堅ファミリー世帯の定住促進」が上位にきていることから今後、町民の生活圏における利便性の向上や雇用の場の確保に努め、若い世帯を呼び込むとともに、快適に暮らせる、魅力あるまちづくりを進める必要があります。

### ◆結婚・出産・子育てについて

現在結婚していない人のうち、約7割に結婚の希望があるほか、心配や不安に思うこと として、「収入を確保すること」が最も高くなっています。

また、結婚するにあたって、心配や不安に思うこととして、「相手を見つけること」が60%以上で特に高くなっているほか、普段の生活の中での出会いについては、機会がまったくない人が約35%おり、結婚に向けた出会いの場へのニーズがあることがうかがえます。

結婚している人については、子どもの人数の現実と理想で乖離がみられ、本当に持ちたいと思っている人数の子ども持たない(持てない)ことがうかがえます。また、妊娠中、出産後、その後の子育てあたって必要だと思う支援として経済的支援を求める意見が高く、子育てにあたって経済的不安を抱えていることがうかがえます。

今後、出生率を向上させ、自然動態における人口減少の抑制を図るために、経済的不安の解消に努めるとともに、子育て支援のさらなる充実を図り、安心して子どもを生み育てることができるまちづくりを進めるとともに、結婚に向けた出会いの場を創出していく必要があります。

### ◆長瀞のまちづくり全般について

現在生活するうえで困っていることや不安なこと、災害や救急医療への対応など安心・ 安全にかかわることが高くなっているほか、少子高齢化にともなう福祉サービスやコミュ ニティの維持等への不安もうかがえます。

また、施策の満足度については、「自然環境の保全、景観形成」が特に高くなっている 一方で公園、遊歩道、交通体系の整備や計画的な土地利用の推進といった都市整備の項目 への満足度が低くなっています。

今後、町民の生活満足度を向上させ、定住促進を図るためには、町民の生活圏における 不便・不満の解消に努めるとともに、防災・防犯、福祉を充実させ、いつまでも安心・安 全に暮らし続けられるまちづくりを進める必要があります。

### (3)調査結果概要

### ① 移住・定住について

- ○長瀞町の住みよさについて、若年層では約27%が、一般では約40%が『住みよい』と 回答しています。また、その理由としては、「自然環境がよい」「長年住み慣れている」 「自分の土地や家がある」が上位にきています。一方で、若年層では約29%が、一般 では24%が『住みにくい』と回答しており、その理由として、「交通が不便である」「公 共施設が整っていない」「働く場所、家業がない」「将来発展の可能性がない」「日常生 活が不便である」が上位にきています。
- ○今後の居住意向については、若年層で、転居の意向がある人が約23%となっています。 また、「わからない」と回答している人も約30%います。

#### ■長瀞町の住みよさ(若年層) ■長瀞町の住みよさ(一般) 0% 20% 100% 0% 20% 40% 60% 80% 40% 60% 80% 17.7 6.3 3.0 16.9 8.9 1.7 10.5 33.8 28.3 14.7 24.1 34.3 n=1,104 n=237 ■どちらかといえば住みよい ■どちらかといえば住みよい ■住みよい ■ 住みよい ■ふつう(どちらともいえない) ■ ふつう (どちらともいえない) ■どちらかといえば住みにくい ■どちらかといえば住みにくい ■不明·無回答 ■住みにくい ■ 不明·無回答 ■住みにくい ■住みよいと感じる理由(上位5位)(若年層) ■住みよいと感じる理由(上位5位)(一般) n = 65n = 428自然環境がよい 56.9% 自分の土地や家がある 60.5% 長年住み慣れている 43.1% 自然環境がよい 54.4% 自分の土地や家がある 43.2% 38.5% 長年住み慣れている この土地への愛着がある 29.2% この土地への愛着がある 25.5% 18.2% 親兄弟(姉妹)や親戚が近くにいる 21.5% 近隣関係がよい

■住みにくいと感じる理由(上位5位)(若年層)

n = 88	
交通が不便である	65.9%
公共施設が整っていない	42.0%
働く場所、家業がない	37.5%
将来発展の可能性がない	37.5%
日常生活が不便である	35.2%

### ■住みにくいと感じる理由(上位5位)(一般) n = 264

100%

_ :: ==:	
交通が不便である	48.9%
日常生活が不便である	42.8%
将来発展の可能性がない	41.7%
公共施設が整っていない	35.2%
働く場所、家業がない	29.5%

#### ■今後の居住意向(若年層)

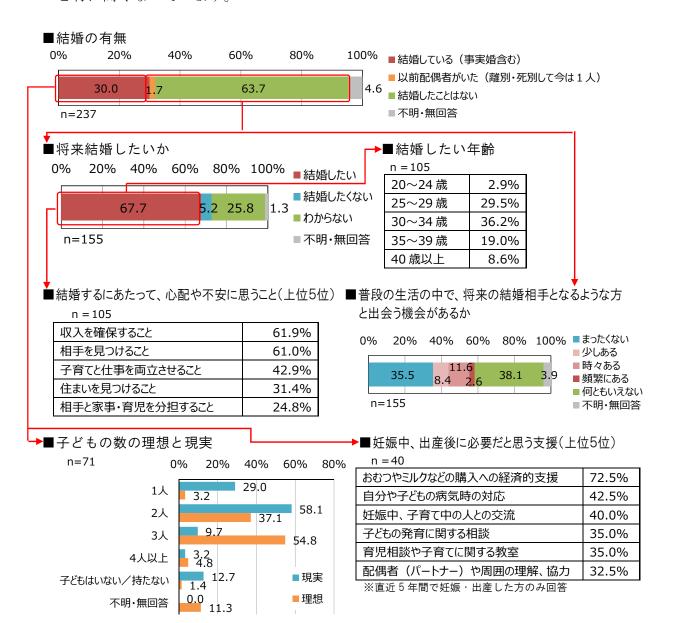
0%	20	%	40	%	60	)%	80	%	10	ე%
	28.7		14.8	3 14.	.8	8.4	3	31.6		1.
	=237 ■ 住み続い ■ できれば ■ わからな	町外~	_	述したい		町夕	れば住 <i>る</i> トへ引っ 月・無回名	越す予		•

#### ■今後の居住意向(一般)



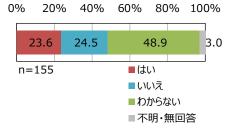
### ② 結婚・出産・子育てについて

- ○現在結婚していない人の将来の結婚願望については、約70%が「結婚したい」と回答しており、結婚したい年齢は30台前半が最も高くなっています。また、結婚するにあたって、心配や不安に思うこととして、「収入を確保すること」「相手を見つけること」が60%以上で特に高くなっているほか、普段の生活の中での出会いについては、機会が「まったくない」と回答している人が約35%います。
- ○結婚している人の子どもの有無について、現実では「2人」が最も高くなっています。 次いで「1人」となっています。一方で、理想では「3人」が高く、次いで「2人」と なっており、子どもの数の理想と現実に乖離がみられます。また、妊娠中、出産後に必 要だと思う支援については、「おむつやミルクなどの購入への経済的支援」が70%以上 と特に高くなっています。



○長瀞町は子育てをするのに良い環境だと感じるかについては、「はい」が 25%弱となっ ています。また、必要だと思う子育て支援については、「育児休業給付、児童手当、扶 養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」「小児救急など安心して子ども が医療機関を利用できる体制の整備」が30%以上と特に高くなっています。

### ■長瀞町は子育てをするのに良い環境だと感じるか ■必要だと思う子育て支援(上位5位)



# n = 428

育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子 育て世帯への経済的援助の拡充	32.1%
小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる 体制の整備	31.2%
幼稚園での早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みな どの預かり保育の充実	23.6%
育児休業の取得促進や長時間労働の抑制など、仕事 と子育てが両立できる労働環境の整備	21.9%
親子が安心して集まれる場の充実	20.3%

### ③ 住まいについて

○住宅で重要と考える要素については、「住宅の家賃や価格」が50%以上で最も高く、次 いで「耐震性」「防犯性」「耐久性」が40%台となっています。また、力を入れるべき 住宅施策については、「新婚・子育て世帯や中堅ファミリー世帯の定住促進」「災害に強 い安全なまちづくり」が40%以上と特に高くなっています。

### ■住宅で重要と考える要素(上位5位)

n = 237

237	
住宅の家賃や価格	54.4%
耐震性	45.1%
防犯性	40.9%
耐久性	40.1%
設備などのメンテナンスの容易性	20.7%

### ■力を入れるべき住宅施策(上位5位)

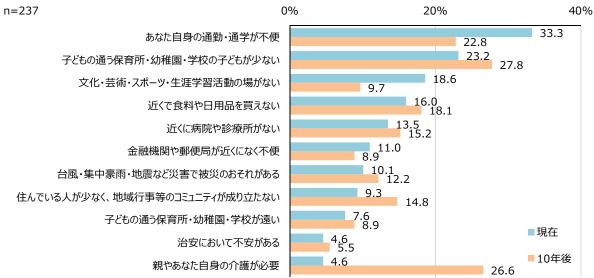
n = 237

11 237	
新婚・子育て世帯や中堅ファミリー世帯の定 住促進	51.9%
災害に強い安全なまちづくり	44.7%
誰でも入居が可能な町営住宅の建設	30.8%
地域特性に応じた魅力あるまちづくり	26.2%
バリアフリーを取り入れた住まいづくり	21.5%

### ④ 長瀞町のまちづくり全般について

- ○現在生活するうえで困っていることや不安なことは、「台風・地震・豪雪など災害で被災のおそれがある」が最も高く、次いで「救急医療機関が遠く、搬送に時間がかかる」「あなた自身の通勤・通学が不便」となっています。また、将来については、「親やあなた自身の介護が必要」「住んでいる人が少なく、地域行事等のコミュニティが成り立たない」が現在に比べて高くなっています。
- ○満足度が高い施策は、ともに「自然環境の保全、景観形成」が最も高く、若年層では「魅力ある観光地づくりの展開」「歴史と文化の伝承実」が、一般では「健康づくり、保健医療サービスなど健やかな健康づくり」「高齢・障害・児童福祉サービスなど社会福祉の充実」が特に高くなっています。また、不満足度が高い施策については、ともに「公園、遊歩道の整備」「交通体系の整備」「計画的な土地利用の推進が特に高くなっています。

### ■現在及び将来(10年後)で、生活するうえで困っていることや不安なこと



#### ■満足度が高い施策(上位3位)(若年層)

自然環境の保全、景観形成	41.4 %
魅力ある観光地づくりの展開	27.5 %
歴史と文化の伝承	23.6 %

### ■不満足度が高い施策(上位3位)(若年層)

公園、遊歩道の整備	46.4%
交通体系の整備	42.6%
計画的な土地利用の推進	32.9%

#### ■満足度が高い施策(上位3位)(一般)

自然環境の保全、景観形成	24.5%
健康づくり、保健医療サービスなど健やかな健康 づくり	21.7%
高齢・障害・児童福祉サービスなど社会福祉の 充実	17.8%

#### ■不満足度が高い施策(上位3位)(一般)

公園、遊歩道の整備	43.0%
計画的な土地利用の推進	36.4%
交通体系の整備	34.8%

# 3. 人口減少が地域社会に及ぼす影響

### (1) 町民の生活への影響

長瀞町の人口は今後も減少の一途を辿るとともに、少子高齢化が加速度的に進行することが推測されており、65歳以上となっても地域の経済を担う労働者・消費者、地域社会の担い手となる一方で、介護や高齢者福祉等に対するニーズはますます増加していくことが予測されます。

また、医療、福祉サービスにおいては今後人材不足が深刻化するほか、少子化による児童・生徒数の減少及び教育サービスの縮小等も考えられ、十分な行政サービスを享受する ことが難しくなることが予測されます。

### (2)地域経済への影響

長瀞町では、観光業と製造業が基幹産業となっていますが、今後、人口減少と少子高齢 化に伴い生産年齢人口が減少し、労働力と消費の低下を招き、産業振興や地域の経済活動 に大きな影響を及ぼすことが予測されます。

また、町内で就労する人口の減少によって、労働力不足が問題となることが予測されます。さらに、町内で育ってきた子どもが就職を機に町外に転出する状況が続くと、人材が育成されないだけでなく、今まで培われてきた技能やノウハウが継承されなくなることが懸念されます。

また、地元商店街等の衰退により空き店舗、空き地、空き家が増加し、地域活力が縮小し治安が悪化するなどが予測されます。

### (3) 町財政への影響

総人口、特に生産年齢人口の減少や産業の衰退が進行すると、歳入の根幹である町民税等の町税収入の減少が見込まれます。また、少子高齢化の進行により、年金、医療、介護等の社会保障制度は、給付の面でも負担の面でも国民生活にとって大きなウエイトを占めることになり、町歳出に占める民生費の割合を増加させることが予測されます。

そのため、創意工夫による効果的で効率性の高い事業に取り組み、財政健全化を図っていくことが求められています。

# 第4章 人口の将来展望

## 1. 目指すべき将来の方向(基本方針)

人口減少を克服し、活力ある長瀞町を今後も維持するため、長瀞町が目標すべき将来の 方向として、次の4つの基本方針を定めることとします。

### 基本方針1 観光産業を軸とした地域の雇用の創出

#### 【国】地方における安定した雇用を創出する

長瀞町に根付く地域資源を最大限に活用しながら、町の基幹産業である観光産業や6次 産業をはじめとした多様な形態の産業振興に取り組むことにより、町内の就労の場を増や すとともに、それに伴う若者等の雇用受け皿の拡大を促進します。

### 基本方針2 新しい人の流れを創りだす定住・交流の活性化

#### 【国】地方への新しいひとの流れをつくる

JR高崎線沿線都市、ひいては東京圏へのアクセス性と身近な自然環境の両方が得られる環境を活かして「長瀞町での生活」をブランド化し、移住を促進するとともに、他の地域への人口流出に歯止めをかけ、長瀞町に住み、働き、豊かな生活を送りたい人を増やしていきます。

また、定住促進だけでなく、町全体のPR活動により、交流人口の増加を図ります。

### 基本方針3 「長瀞で出会い、長瀞で育てる」若年層への支援

### 【国】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなえられるよう、出会いの場の創出から、結婚・妊娠・出産・子育て、また、子どもの教育にいたるまで一貫した支援を行うことで、自然増による人口減少、少子化の抑制を図ります。

### 基本方針4 町民の幸せな生活を支えるコミュニティの創造

#### 【国】時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

町民にとって、いつまでも安心・安全・快適に住み続けるまちであるよう、協働の考え 方のもと、支援を必要とする人も快適に暮らし続けることができるまちづくりに努めます。 また、町民の長瀞町への愛着の醸成に努め、町外へのPRしながら、魅力的なまちの創 造を図るとともに、秩父地域や近隣市町村と協力し、連携しながら広域的で一体的なまち づくりの推進にも努めます。

# 2. 将来人口の展望

社人研による国勢調査の推移を勘案した将来の総人口推計(パターン1)によると、長 満町では、合計特殊出生率の改善や転出抑制に特に取り組まない場合、総人口は2040年 には、約5,000人、2060年には約3,000人となることが推計されます。

これに対して、めざすべき将来の方向に基づく各種施策の推進により、自然増減と社会 増減を定めるとともに、各年において一定の人口増を見込み、2040年に 6,700人台、2060 年に 5,700人台の人口規模を維持するとともに、人口構造の若返りを目指します。

### 将来展望の考え方

### 〇自然動態 (合計特殊出生率)

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035 年	2040年	2045 年	2050年	2055 年	2060年
改善を図らない場合	1.20	1.18	1.15	1.16	1.16	1.16	1.16	1.16	1.16	1.16
目標	1.20	1.40	1.60	1.80	1.85	1.89	1.94	1.98	2.03	2.07

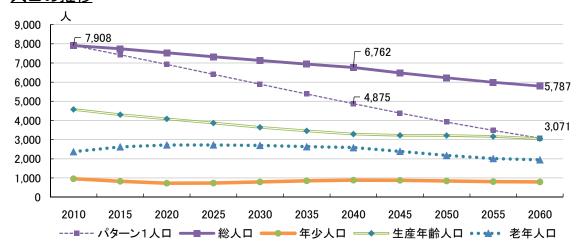
【考え方】国人ロビジョンで目指している「1.8」を 2030 年に、人口置換水準の「2.07」を 2060 年に達成する。

### 〇社会動態 (純移動率)

改善を図らない場合		目標		
	2015年 → 2060年		2015年 → 2060年	
男性 20~24 歳→25~29 歳 25~29 歳→30~34 歳 30~34 歳→35~39 歳 35~39 歳→40~44 歳	$\begin{array}{cccc} -0.07679 & \rightarrow & -0.04245 \\ -0.04890 & \rightarrow & -0.02962 \\ -0.03524 & \rightarrow & -0.02476 \\ -0.02456 & \rightarrow & -0.01844 \end{array}$	男性 20~24 歳→25~29 歳 25~29 歳→30~34 歳 30~34 歳→35~39 歳 35~39 歳→40~44 歳	均衡(0)とする	
女性 20~24 歳→25~29 歳 25~29 歳→30~34 歳 30~34 歳→35~39 歳 35~39 歳→40~44 歳	$\begin{array}{ccccc} -0.\ 13840 & \rightarrow & -0.\ 08703 \\ -0.\ 08226 & \rightarrow & -0.\ 05438 \\ -0.\ 00110 & \rightarrow & -0.\ 00035 \\ -0.\ 00069 & \rightarrow & -0.\ 00022 \end{array}$	女性 20~24歳→25~29歳 25~29歳→30~34歳 30~34歳→35~39歳 35~39歳→40~44歳	均衡(0)とする	

【考え方】社人研推計の移動率の20~40歳台(子育て世代)のうち、マイナスである年代を均衡(0)とする。

### 人口の推移



### 調査仕様 · 回収結果

### ○若年層調査

調査対象: 町内在住の16~39歳の男女 800人

調査期間:平成27年8月~9月

調査方法:郵送配布・郵送回収による郵便調査方法

回収結果:配布数800件 有効回収数237件 回収率29.6%

### ○一般調査

調査対象: 町内在住の40歳以上の男女 2,200人

調査期間:平成27年8月~9月

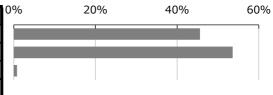
調査方法:郵送配布・郵送回収による郵便調査方法

回収結果:配布数2,200件 有効回収数1,104件 回収率50.2%

### 問1 あなたの性別は次のどちらですか

(SA)

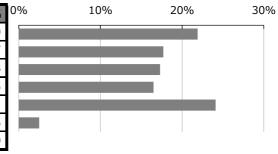
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	108	45.6
2	女性	127	53.6
	不明·無回答	2	0.8
	N (%ベース)	237	100



問2 あなたの年齢を教えてください

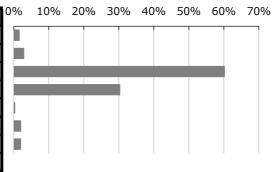
	*		١
(	<i>₩</i>	雷	ı

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	16~19歳	52	21.9
2	20~24歳	42	17.7
3	25~29歳	41	17.3
4	30~34歳	39	16.5
5	35~39歳	57	24.1
	不明·無回答	6	2.5
	N (%^`-ス)	237	100



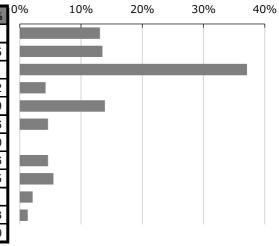
問3 現在一緒に住んでいる家族は次のどれにあてはまりますか (SA)

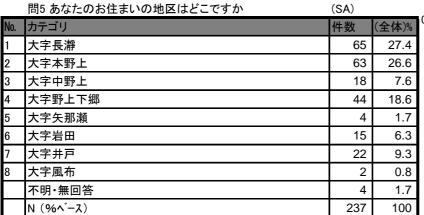
	同の気は、相には、ひてのの気がは外のというにはなりなりが	(0/1)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ひとり暮らし	4	1.7
2	夫婦のみ	7	3.0
3	2世代(親と子)	143	60.3
4	3世代(親と子と孫)	72	30.4
5	兄弟や親戚と同居	1	0.4
6	その他	5	2.1
	不明·無回答	5	2.1
	N (%^*-\(\chi\)	237	100

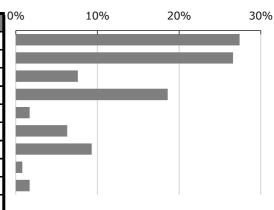


問4 あなたの現在の職業は次のどれにあてはまりますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高校生	31	13.1
2	専門学校生・大学生(大学院を含む)	32	13.5
3	正社員	88	37.1
4	派遣·嘱託·契約社員	10	4.2
5	パート・アルバイト	33	13.9
6	自営業及びその家族従事者	11	4.6
7	農林業	0	0.0
8	家事専業	11	4.6
9	無職	13	5.5
10	その他	5	2.1
	不明·無回答	3	1.3
	N (%ベース)	237	100

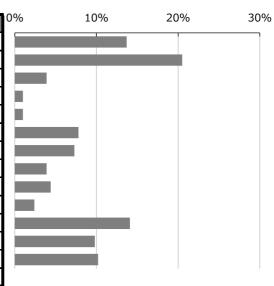






問6 あなたの通勤・通学先はどちらになりますか

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	長瀞町内	28	13.7
2	秩父市	42	20.5
3	皆野町	8	3.9
4	横瀬町	2	1.0
5	小鹿野町	2	1.0
6	寄居町	16	7.8
7	熊谷市	15	7.3
8	深谷市	8	3.9
9	本庄市	9	4.4
10	美里町	5	2.4
11	その他県内	29	14.1
12	その他県外	20	9.8
	不明·無回答	21	10.2
	N (%^-\(\times\)	205	100

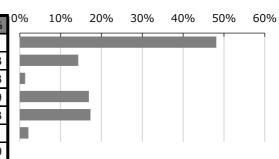


問7(1) 長瀞町の居住歴についてお答えください

(SA)
件数

(SA)

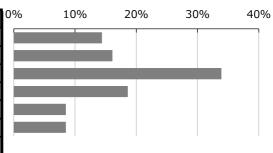
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	生まれてからずっと居住している	114	48.1
2	結婚を機に引っ越してきた	34	14.3
3	就職を機に引っ越してきた	3	1.3
4	一度町外へ引っ越したが、家庭等の事情で戻ってきた	40	16.9
5	その他	41	17.3
	不明·無回答	5	2.1
	N (%^*-X)	237	100



問7(2) 居住年数

(数量)
------

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	5年未満	17	14.4
2	5~9年	19	16.1
3	10~19年	40	33.9
4	20~29年	22	18.6
5	30年以上	10	8.5
	不明·無回答	10	8.5
	N (%^-\)	118	100



### 問8 あなたにとって長瀞町は住みよいまちですか

カテゴリ 住みよい

住みにくい

不明·無回答

N (%ベース)

N (%ベース)

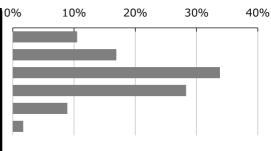
(SA)		
件数	(全体)%	0%
25	10.5	l
40	16.9	
80	33.8	
67	28.3	
21	8.9	

4

237

1.7

100

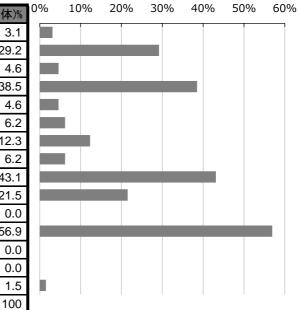


#### 問8-1 住みよいと思う理由は何ですか

どちらかといえば住みよい ふつう(どちらともいえない) どちらかといえば住みにくい

/			١.
	v	12	N

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	働く場所、家業がある	2	3.1
2	この土地への愛着がある	19	29.2
3	将来発展の可能性がある	3	4.6
4	自分の土地や家がある	25	38.5
5	日常生活が便利である	3	4.6
6	子どもの教育に便利である	4	6.2
7	近隣関係がよい	8	12.3
8	交通が便利である	4	6.2
9	長年住み慣れている	28	43.1
10	親兄弟(姉妹)や親戚が近くにいる	14	21.5
11	公共施設が整っている	0	0.0
12	自然環境がよい	37	56.9
13	福祉が充実している	0	0.0
14	その他	0	0.0
	不明·無回答	1	1.5

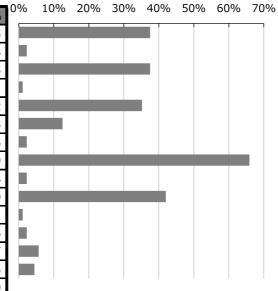


### 問8-2 住みにくいと思う理由は何ですか

(MA)

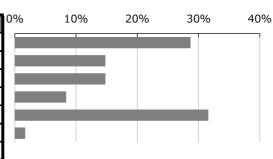
65

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	働く場所、家業がない	33	37.5
2	この土地への愛着がない	2	2.3
3	将来発展の可能性がない	33	37.5
4	自分の土地や家がない	1	1.1
5	日常生活が不便である	31	35.2
6	子どもの教育に不便である	11	12.5
7	近隣関係が悪い	2	2.3
8	交通が不便である	58	65.9
9	親兄弟(姉妹)や親戚が近くにいない	2	2.3
10	公共施設が整っていない	37	42.0
11	自然環境に恵まれていない	1	1.1
12	福祉に不満がある	2	2.3
13	その他	5	5.7
	不明·無回答	4	4.5
	N (%ペース)	88	100



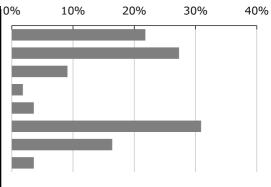
#### 問9 あなたは今後長瀞町に住み続けたいと思いますか (SA)

	同ののなだは、人民民間に任の続けたのと応じます。	(0, 1)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	住み続ける予定	68	28.7
2	できれば住み続けたい	35	14.8
3	できれば町外へ引っ越したい	35	14.8
4	町外へ引っ越す予定	20	8.4
5	わからない	75	31.6
	不明·無回答	4	1.7
	N (%ベース)	237	100



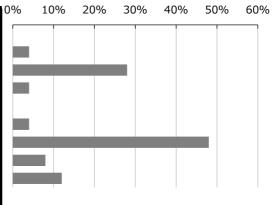
問9-1 町外に転出するきっかけとしてはどのようなことが考えられますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学や専門学校への進学を機に	12	21.8
2	学校卒業後の就職を機に	15	27.3
3	自分の転勤や転職を機に	5	9.1
4	配偶者の転勤を機に	1	1.8
5	自分の子どもの進学を機に	2	3.6
6	良い転居先が見つかることを機に	17	30.9
7	その他	9	16.4
	不明·無回答	2	3.6
	N (%ベース)	55	100



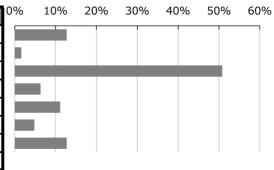
問9-2 一度町外へ引っ越した後に、再び長瀞町に戻って住むことは考えられますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	実家があるので必ず戻る	0	0.0
2	町内に働く先があれば戻りたい	1	4.0
3	町外への通勤に支障がなければ戻りたい	7	28.0
4	結婚したら戻りたい	1	4.0
5	子どもができたら戻りたい	0	0.0
6	定年退職したら戻りたい	1	4.0
7	戻る予定はない	12	48.0
8	その他	2	8.0
	不明·無回答	3	12.0
	N (%^*-X)	25	100



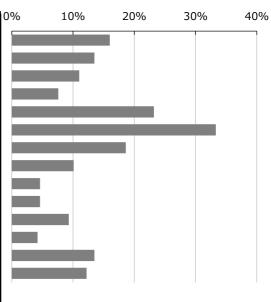
### 問10 就職したら長瀞町に住むことをお考えですか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	長瀞町が好きなので、家(実家)から通勤できるところに就職する	8	12.7
2	長瀞町に住む家(実家)があるので、近くに就職する	1	1.6
3	就職先によっては、長瀞町以外のところに住む	32	50.8
4	就職先によっては、長瀞町以外のところに住むが退職後に長瀞町に戻る	4	6.3
5	就職に関係なく、近い将来、長瀞町以外のところに住む	7	11.1
6	その他	3	4.8
	不明·無回答	8	12.7
	N (%ベース)	63	100



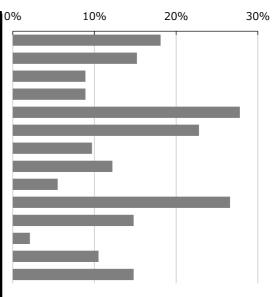
### 問11① 現在、お困りのことや不安なことはありますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近くで食料や日用品を買えない	38	16.0
2	近くに病院や診療所がない	32	13.5
3	金融機関や郵便局が近くになく不便	26	11.0
4	子どもの通う保育所・幼稚園・学校が遠い	18	7.6
5	子どもの通う保育所・幼稚園・学校の子どもが少ない	55	23.2
6	あなた自身の通勤・通学が不便	79	33.3
7	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動の場がない	44	18.6
8	台風・集中豪雨・地震など災害で被災のおそれがある	24	10.1
9	治安において不安がある	11	4.6
10	親やあなた自身の介護が必要	11	4.6
11	住んでいる人が少なく、地域行事等のコミュニティが成り立たない	22	9.3
12	その他	10	4.2
13	特にない	32	13.5
	不明·無回答	29	12.2
	N (%^*-X)	237	100



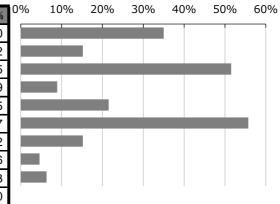
問11② 10年後の生活を考えたとき不安なことはありますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近くで食料や日用品を買えない	43	18.1
2	近くに病院や診療所がない	36	15.2
3	金融機関や郵便局が近くになく不便	21	8.9
4	子どもの通う保育所・幼稚園・学校が遠い	21	8.9
5	子どもの通う保育所・幼稚園・学校の子どもが少ない	66	27.8
6	あなた自身の通勤・通学が不便	54	22.8
7	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動の場がない	23	9.7
8	台風・集中豪雨・地震など災害で被災のおそれがある	29	12.2
9	治安において不安がある	13	5.5
10	親やあなた自身の介護が必要	63	26.6
11	住んでいる人が少なく、地域行事等のコミュニティが成り立たない	35	14.8
12	その他	5	2.1
13	特にない	25	10.5
	不明·無回答	35	14.8
	N (%^-\(\times\)	237	100



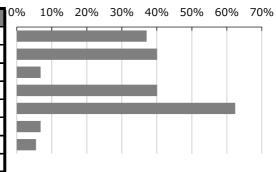
問13 生活環境整備について、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

		(1417 17	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	公営住宅や新規の住宅用地の整備	83	35.0
2	下水道施設の整備	36	15.2
3	道路整備	122	51.5
4	農道や排水路の整備	21	8.9
5	河川の整備	51	21.5
6	公園・広場の整備	132	55.7
7	ゴミ処理の施設などの整備	36	15.2
8	その他	11	4.6
	不明·無回答	15	6.3
	N (%^`-ス)	237	100



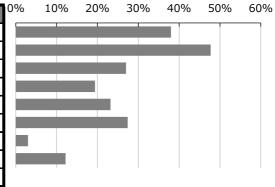
問14 道路網や交通の整備について、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近隣の市町村や町内を結ぶ県道や幹線道路の整備	88	37.1
2	日常生活に使用する集落内の生活道路の整備	95	40.1
3	農道や林道の整備	16	6.8
4	町内を観光するための道路やルートの整備	95	40.1
5	通学路や歩道の整備	148	62.4
6	その他	16	6.8
	不明·無回答	13	5.5
	N (%ベース)	237	100



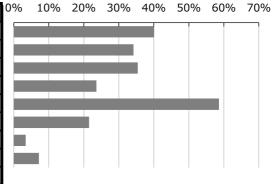
問15 教育·文化·余暇·スポーツの面、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

	4		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	青少年の健全育成	90	38.0
2	教育・文化・生涯学習行事などの充実	113	47.7
3	文化、教育関係の指導者の育成	64	27.0
4	郷土資料の保存、展示内容の充実	46	19.4
5	スポーツ指導者の育成	55	23.2
6	サークル、文化活動機会の充実	65	27.4
7	その他	7	3.0
	不明·無回答	29	12.2
	N (%^*-X)	237	100



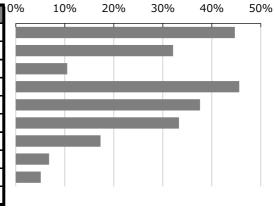
#### 問16 福祉や健康の面で、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保育年齢の引き下げや時間の延長など保育の充実	95	40.1
2	障害者や高齢者などのための施設の整備	81	34.2
3	障害者や高齢者のための各種サービスの充実	84	35.4
4	ホームヘルパー、介護支援のためのボランティアなど人材の育成	56	23.6
5	医療施設や医療体制の充実	139	58.6
6	検診や生活習慣病予防などの健康管理指導	51	21.5
7	その他	8	3.4
	不明·無回答	17	7.2
	N (%^*-X)	237	100



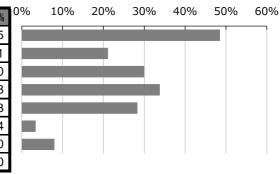
問17 観光地としての魅力を高めていくためには、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	「岩畳」「宝登山」を中心とした観光の充実	106	44.7
2	ジオパークを中心とした自然環境を楽しめる遊歩道づくり	76	32.1
3	地域内の資源を見て歩くことのできるコースづくり	25	10.5
4	道の駅などの拠点づくり	108	45.6
5	滞在しながら様々な体験活動を楽しめる宿泊の仕組みづくり	89	37.6
6	観光の魅力を効果的にアピールする宣伝	79	33.3
7	外国語による表記など国際化を意識した取り組み	41	17.3
8	その他	16	6.8
	不明·無回答	12	5.1
	N (%^*-Z)	237	100



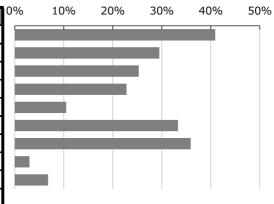
問18 農林業振興のためには、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	遊休農地を活かす取り組みを強化する	115	48.5
2	農道や排水路などの施設整備をおこなう	50	21.1
3	有害鳥獣対策をおこなう	71	30.0
4	都市住民や観光客との交流の機会を増やす	80	33.8
5	生産を担う組織として生産団体を強化する	67	28.3
6	その他	8	3.4
	不明·無回答	19	8.0
	N (%^*-\(\frac{1}{2}\)	237	100



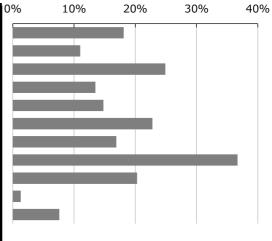
問19 商工業振興のためには、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

		(1417 1)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	地域の農産物や観光資源を活用した特産品をつくる	97	40.9
2	各種イベントや祭りなどの交流に取り組む	70	29.5
3	新しい商業地域の形成や大型店の誘致を進める	60	25.3
4	工業団地を造成して企業誘致を進める	54	22.8
5	異業種交流を促進する	25	10.5
6	中小企業を支えるための行政の支援を強化する	79	33.3
7	地域における雇用を確保する	85	35.9
8	その他	7	3.0
	不明·無回答	16	6.8
	N (%ベース)	237	100



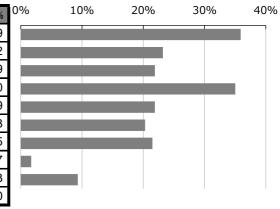
### 問20 あなたが参加しても良いと思う(すでに参加している)活動はありますか (MA)

		<u> </u>	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	地域の伝統文化や技術を子どもたちに伝える活動	43	18.1
2	介護を必要とされている方などへの介護活動	26	11.0
3	地域の美化や清掃などの活動	59	24.9
4	身近な自然や公園などの維持管理活動	32	13.5
5	資源のリサイクルやゴミの減量化に関わる活動	35	14.8
6	花や木を植え、育てる緑化推進活動	54	22.8
7	観光客などへの観光案内活動	40	16.9
8	地域のお祭りやスポーツ大会などのイベント活動	87	36.7
9	参加したい活動はない	48	20.3
10	その他	3	1.3
	不明·無回答	18	7.6
	N (%ベース)	237	100



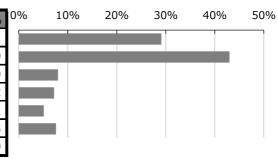
間21 町政やまちづくりにおいて町民の参加を進めていくために、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	広報を通じて参加の呼びかけをする	85	35.9
2	活動のリーダーを育成・配置する	55	23.2
3	参加できる団体やサークルを組織する	52	21.9
4	活動の場となる施設や拠点を整える	83	35.0
5	運営のための資金的な支援をおこなう	52	21.9
6	参加に関する窓口を役場などに設置する	48	20.3
7	町の計画や事業の検討・実施に関わる機会を確保する	51	21.5
8	その他	4	1.7
	不明·無回答	22	9.3
	N (%ベース)	237	100



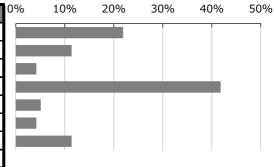
間22 現在の長瀞町の人口は10年前と比べて減少しています。このような人口の状況についてどのように考えますか (SA)

		(0) ()	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	重要な問題であるため、早急な対策が必要である	69	29.1
2	何らかの対策が必要である	102	43.0
3	人口は減っても身近な生活に支障はないため、特に対策は必要ない	19	8.0
4	人口減少は全国的な傾向なので、特に問題はない	17	7.2
5	その他	12	5.1
	不明·無回答	18	7.6
	N (%^`-ス)	237	100



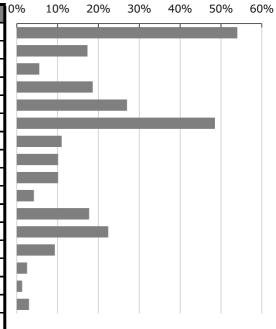
問23 今後、ますます高齢化が進むと判断されますが、あなたはどのようなことが不安ですか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	病気になったとき、世話をしてくれる人がいるか不安	52	21.9
2	高齢者の働く機会や場所があるか不安	27	11.4
3	自由時間の過ごし方や生きがいが見つかるか不安	10	4.2
4	経済的な面で不安	99	41.8
5	特に不安な点はない	12	5.1
6	その他	10	4.2
	不明·無回答	27	11.4
	N (%ベース)	237	100



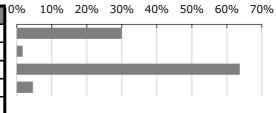
問24 10年後の将来像について、あなたは長瀞町がどのようなまちになれば良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	自然豊かな、美しい景観・環境のまち	128	54.0
2	住宅・住環境の整ったまち	41	17.3
3	農業の盛んなまち	13	5.5
4	商工業の盛んなまち	44	18.6
5	高齢者・障害者が安心して暮らせるまち	64	27.0
6	安心して子どもを育てられるまち	115	48.5
7	人権が守られ、人にやさしいまち	26	11.0
8	教育環境の整ったまち	24	10.1
9	文化・スポーツ活動の盛んなまち	24	10.1
10	ボランティア活動・地域活動の盛んなまち	10	4.2
11	災害に強く、安全なまち	42	17.7
12	道路、公園、下水道など都市基盤の整ったまち	53	22.4
13	住民同士の交流が活発なまち	22	9.3
14	わからない	6	2.5
15	その他	3	1.3
	不明·無回答	7	3.0
	N (%^*-X)	237	100



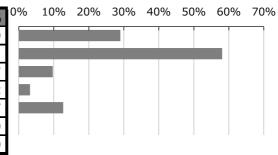
問26 あなたの現在の婚姻状況についてお答えください (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	結婚している(事実婚含む)	71	30.0
2	以前配偶者がいた(離別・死別して今は1人)	4	1.7
3	結婚したことはない	151	63.7
	不明·無回答	11	4.6
	N (%^-\(\bar{\chi}\)	237	100



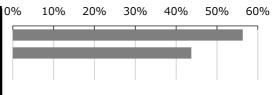
問27 あなた方ご夫婦にはお子さまがいらっしゃいますか (SA・数量)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	18	29.0
2	2人	36	58.1
3	3人	6	9.7
4	4人以上	2	3.2
5	子どもはいない	9	12.7
	不明·無回答	0	0.0
	N (%ベース)	71	100



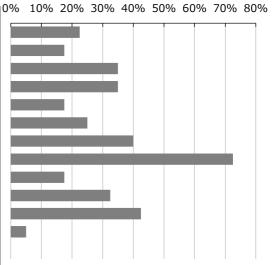
問28 あなた方ご夫婦は現在妊娠中、または、出産後5年以内ですか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	40	56.3
2	いいえ	31	43.7
	不明·無回答	0	0.0
	N (%^*-\(\chi\)	71	100



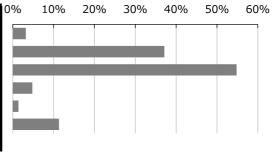
#### 問28-1 妊娠中、出産後に必要だと思う支援は何ですか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	妊娠中の過ごし方に関する指導や情報提供	9	22.5
2	母親の健康面の相談	7	17.5
3	子どもの発育に関する相談	14	35.0
4	育児相談や子育てに関する教室	14	35.0
5	助産師・保健師等の家庭訪問による指導	7	17.5
6	子育てを支援してくれるヘルパーの派遣	10	25.0
7	妊娠中、子育て中の人との交流	16	40.0
8	おむつやミルクなどの購入への経済的支援	29	72.5
9	健診等に通うための移動支援	7	17.5
10	配偶者(パートナー)や周囲の理解、協力	13	32.5
11	自分や子どもの病気時の対応	17	42.5
12	その他	2	5.0
	不明·無回答	0	0.0
	N (%^*-\(\bar{\chi}\)	40	100



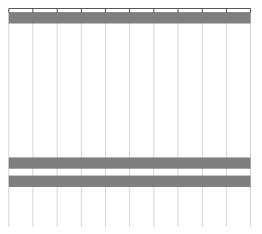
### 問29 あなた方ご夫婦にとって、理想的な子どもの数は何人ですか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	2	3.2
2	2人	23	37.1
3	3人	34	54.8
4	4人以上	3	4.8
5	子どもは欲しくない	1	1.4
	不明·無回答	8	11.3
	N (%^`-ス)	71	100



### 問29-1 子どもを持つことを望んでいない理由を教えてください (MA)

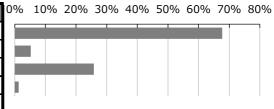
	向ということに対しているのを国を教えていたとい	(111) (7		
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	0% 10%20%30%40%50%60%70%80%90%100%
1	経済的な制約が増える	1	100.0	
2	配偶者(パートナー)が欲しがらない	0	0.0	
3	今の生活レベルを維持したい	0	0.0	
4	自分の時間や、配偶者(パートナー)との時間を失いたくない	0	0.0	
5	仕事(学業)との両立が難しい	0	0.0	
6	マタハラや退職勧告など雇用の継続への不安がある	0	0.0	
7	親になることが不安・子育てに自信が持てそうにない	0	0.0	
8	出産・子育てに対する周囲のサポート体制が整っていない	0	0.0	
9	出産のリスク(子どもの先天性異常や妊娠・出産時のトラブルなど)が心配	1	100.0	
10	年齢的・身体的に不安がある	1	100.0	
11	その他	0	0.0	
	不明·無回答	0	0.0	
	N (%ベース)	1	100	



### 問30 あなたは将来、結婚したいと考えていますか

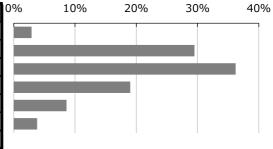
(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	結婚したい	105	67.7
2	結婚したくない	8	5.2
3	わからない	40	25.8
	不明•無回答	2	1.3
	N (%ベース)	155	100



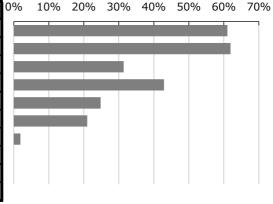
### 問30-1 あなたは何歳までに結婚(再婚)したいと考えていますか (数量)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	20~24歳	3	2.9
2	25~29歳	31	29.5
3	30~34歳	38	36.2
4	35~39歳	20	19.0
5	40歳以上	9	8.6
	不明·無回答	4	3.8
	N (%^*-\(\chi\)	105	100



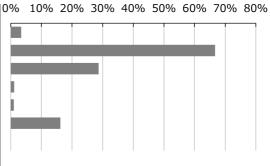
### 問30-2 結婚するにあたって、心配や不安に思うことはありますか (MA)

	同のと相対があためたりで、心能に下文に応りとこれのかようが	(IVI/A)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	相手を見つけること	64	61.0
2	収入を確保すること	65	61.9
3	住まいを見つけること	33	31.4
4	子育てと仕事を両立させること	45	42.9
5	相手と家事・育児を分担すること	26	24.8
6	自分の時間がなくなること	22	21.0
7	特にない	2	1.9
8	その他	0	0.0
	不明·無回答	0	0.0
	N (%^-\(\times\)	105	100



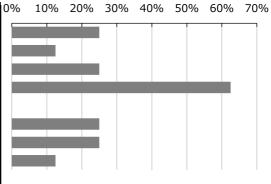
### 問30-3 あなたは、将来お子さんを何人くらいほしいと思いますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	3	3.4
2	2人	58	66.7
3	3人	25	28.7
4	4人以上	1	1.1
5	子どもは欲しくない	1	1.0
6	わからない	17	16.2
	不明·無回答	0	0.0
	N (%^*-X)	105	100



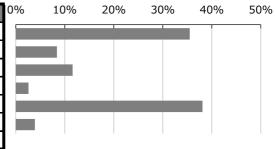
### 問30-4 あなたが結婚(再婚)したくない理由を教えてください (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	経済面で不安がある	2	25.0
2	雇用情勢で不安がある	1	12.5
3	理想とする相手にめぐり合えない	2	25.0
4	自分の時間を失いたくない・自分のしたいことを優先したい	5	62.5
5	姓を変えるのに抵抗がある	0	0.0
6	子育てが大変そう	2	25.0
7	その他	2	25.0
	不明·無回答	1	12.5
	N (%^*-Z)	8	100



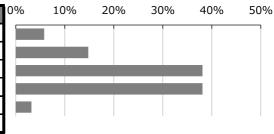
### 問31 普段の生活の中で、将来の結婚相手となるような方と出会う機会はありますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	まったくない	55	35.5
2	少しある	13	8.4
3	時々ある	18	11.6
4	頻繁にある	4	2.6
5	何ともいえない	59	38.1
	不明·無回答	6	3.9
	N (%^^-\Z)	155	100



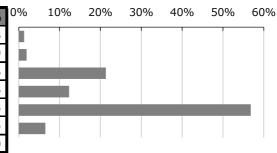
### 問32 今後、お見合いや結婚相手の紹介を受けてみたいと思いますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ぜひ受けてみたい	9	5.8
2	受けてみても良いと思う	23	14.8
3	受けてみたいと思わない	59	38.1
4	何ともいえない	59	38.1
	不明•無回答	5	3.2
	N (%ベース)	155	100



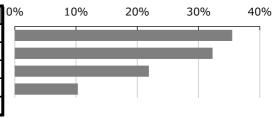
問33 長瀞町で行っている相談員による結婚相手の紹介及び相談の取り組みを知っていますか、利用したことはありますか **(SA)** 

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	利用したことがある	2	1.3
2	知っており、今後利用したいと思っている	3	1.9
3	知っているが、今後利用するつもりはない	33	21.3
4	知らなかったが、利用してみたいと思っている	19	12.3
5	知らなかったが、今後利用するつもりもない	88	56.8
	不明·無回答	10	6.5
	N (%ベース)	155	100



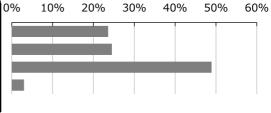
### 問34 あなたは将来、結婚したらどこで暮らしたいですか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	長瀞町内	55	35.5
2	長瀞町以外の県内市町村	50	32.3
3	その他県外	34	21.9
	不明·無回答	16	10.3
	N (%^-\)	155	100



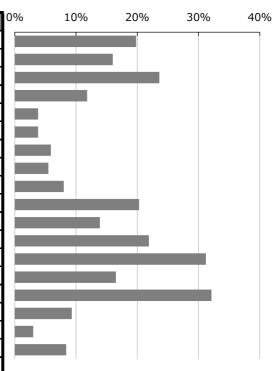
### 問35 あなたは、長瀞町は子育てをするのに良い環境だと思いますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	はい	56	23.6
2	いいえ	58	24.5
3	わからない	116	48.9
	不明·無回答	7	3.0
	N (%^*-X)	237	100



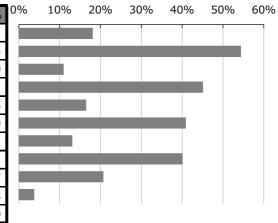
問36 あなたは、長瀞町ではどのような子育て支援の取り組みが必要だと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保育所など子どもを預ける施設の増加	47	19.8
2	病児・病後児の保育の充実	38	16.0
3	幼稚園での早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育の充実	56	23.6
4	学童保育の充実	28	11.8
5	子育てサークル活動の支援充実	9	3.8
6	子育て支援に関する情報提供の充実	9	3.8
7	子育てに関する相談体制の充実	14	5.9
8	子育ての講座や教室など子育てについて学べる機会の充実	13	5.5
9	父親の子育て参加意識の啓発	19	8.0
10	親子が安心して集まれる場の充実	48	20.3
11	公共施設での子育てのしやすさの整備・充実(授乳室、おむつ交換スペース等)	33	13.9
12	育児休業の取得促進や長時間労働の抑制など、仕事と子育てが両立できる労働環境の整備	52	21.9
13	小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備	74	31.2
14	子どもを対象とした犯罪や事故の軽減のための対策の充実	39	16.5
15	育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充	76	32.1
16	公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援	22	9.3
17	その他	7	3.0
	不明·無回答	20	8.4
	N (%^*-X)	237	100



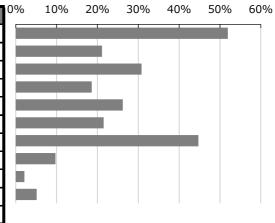
問37 あなたは住宅について、どのような要素が重要であると考えますか (MA)

	間ののなどは日間について、こののうな女派が主文でのもこうだのうだ	(1417 1)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	住宅の広さ	43	18.1
2	住宅の家賃や価格	129	54.4
3	環境への配慮(屋上緑化・太陽光発電など)	26	11.0
4	耐震性	107	45.1
5	バリアフリー(段差がない、手すりが設置されているなど)	39	16.5
6	防犯性	97	40.9
7	住宅の品質に対する保証	31	13.1
8	耐久性	95	40.1
9	設備などのメンテナンスの容易性	49	20.7
	不明·無回答	9	3.8
	N (%^-Z)	237	100

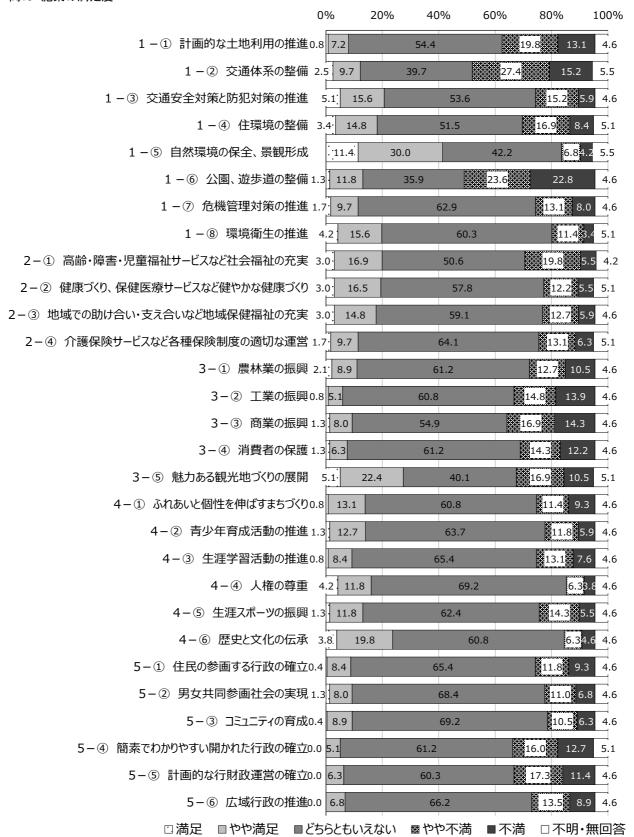


問38 次にあげる住宅施策のうち、どれに力を入れるべきであると考えますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	新婚・子育て世帯や中堅ファミリー世帯の定住促進	123	51.9
2	優良な民間住宅建設の促進	50	21.1
3	誰でも入居が可能な町営住宅の建設	73	30.8
4	環境に配慮した住まいづくり	44	18.6
5	地域特性に応じた魅力あるまちづくり	62	26.2
6	バリアフリーを取り入れた住まいづくり	51	21.5
7	災害に強い安全なまちづくり	106	44.7
8	住まいに関する相談や情報の提供	23	9.7
9	その他	5	2.1
	不明·無回答	12	5.1
	N (%^*-\(\chi\)	237	100



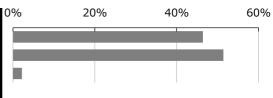
問13 施策の満足度



### 問1 あなたの性別は次のどちらですか

(SA)

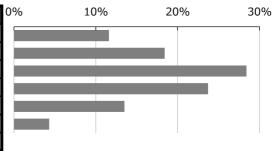
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	512	46.4
2	女性	568	51.4
	不明·無回答	24	2.2
	N (%^-\(\times\)	1,104	100



### 問2 あなたの年齢を教えてください

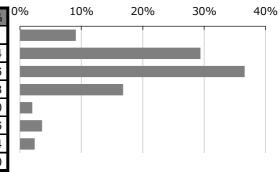
(数量)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	40~49歳	128	11.6
2	50~59歳	203	18.4
3	60~69歳	314	28.4
4	70~79歳	262	23.7
5	80歳以上	149	13.5
	不明·無回答	48	4.3
	N (%^*-\(\chi\)	1,104	100



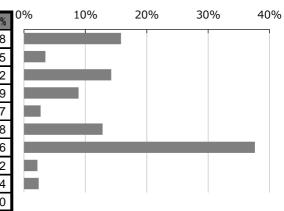
### 問3 現在一緒に住んでいる家族は次のどれにあてはまりますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	ひとり暮らし	101	9.1
2	夫婦のみ	325	29.4
3	2世代(親と子)	404	36.6
4	3世代(親と子と孫)	185	16.8
5	兄弟や親戚と同居	22	2.0
6	その他	40	3.6
	不明·無回答	27	2.4
	N (%^*-\(\chi\)	1,104	100



### 問4 あなたの現在の職業は次のどれにあてはまりますか (SA)

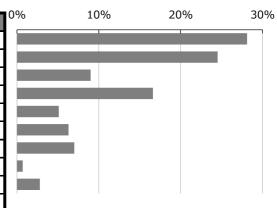
	143 - 63 64 64 55 E + 4 150 F 14 6 C 14 1 C 25 6 1 6 1 6 1 7 1 7 1	17	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	正社員	174	15.8
2	派遣·嘱託·契約社員	39	3.5
3	パート・アルバイト	157	14.2
4	自営業及びその家族従事者	98	8.9
5	農林業	30	2.7
6	家事専業	141	12.8
7	無職	415	37.6
8	その他	24	2.2
	不明·無回答	26	2.4
	N (%\^-\)	1 104	100



### 問5 あなたのお住まいの地区はどこですか

### (SA)

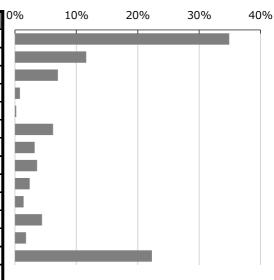
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大字長瀞	310	28.1
2	大字本野上	270	24.5
3	大字中野上	99	9.0
4	大字野上下郷	183	16.6
5	大字矢那瀬	56	5.1
6	大字岩田	70	6.3
7	大字井戸	77	7.0
8	大字風布	8	0.7
	不明·無回答	31	2.8
	N (%^*-X)	1,104	100



### 問6 あなたの通勤・通学先はどちらになりますか

(SA)

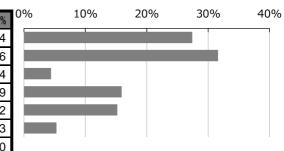
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	長瀞町内	174	34.9
2	秩父市	58	11.6
3	皆野町	35	7.0
4	横瀬町	4	0.8
5	小鹿野町	1	0.2
6	寄居町	31	6.2
7	熊谷市	16	3.2
8	深谷市	18	3.6
9	本庄市	12	2.4
10	美里町	7	1.4
11	その他県内	22	4.4
12	その他県外	9	1.8
	不明·無回答	111	22.3
	N (%^*-X)	498	100



### 問7(1)長瀞町の居住歴についてお答えください

(SA)

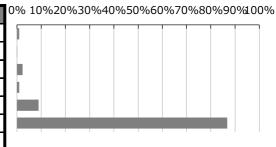
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	生まれてからずっと居住している	303	27.4
2	結婚を機に引っ越してきた	349	31.6
3	就職を機に引っ越してきた	49	4.4
4	一度町外へ引っ越したが、家庭等の事情で戻ってきた	176	15.9
5	その他	168	15.2
	不明·無回答	59	5.3
	N (%ベース)	1,104	100



### 問7(2) 居住年数

(数量)

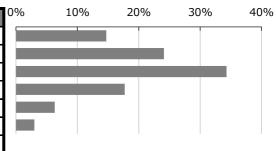
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	5年未満	7	0.9
2	5~9年	1	0.1
3	10~19年	17	2.3
4	20~29年	7	0.9
5	30年以上	66	8.9
	不明·無回答	644	86.8
	N (%^*-X)	742	100



### 問8 あなたにとって長瀞町は住みよいまちですか

(SA)

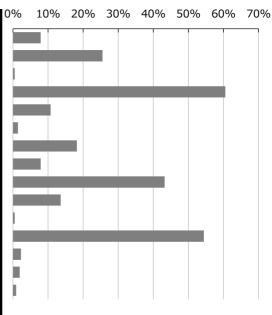
カテゴリ	件数	(全体)%
住みよい	162	14.7
どちらかといえば住みよい	266	24.1
ふつう(どちらともいえない)	379	34.3
どちらかといえば住みにくい	195	17.7
住みにくい	69	6.3
不明·無回答	33	3.0
N (%ペース)	1,104	100
	どちらかといえば住みよい ふつう(どちらともいえない) どちらかといえば住みにくい	住みよい162どちらかといえば住みよい266ふつう(どちらともいえない)379どちらかといえば住みにくい195住みにくい69不明・無回答33



### 問8-1 住みよいと思う理由は何ですか

(MA)

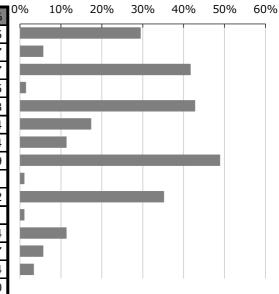
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	働く場所、家業がある	34	7.9
2	この土地への愛着がある	109	25.5
3	将来発展の可能性がある	2	0.5
4	自分の土地や家がある	259	60.5
5	日常生活が便利である	46	10.7
6	子どもの教育に便利である	6	1.4
7	近隣関係がよい	78	18.2
8	交通が便利である	34	7.9
9	長年住み慣れている	185	43.2
10	親兄弟(姉妹)や親戚が近くにいる	58	13.6
11	公共施設が整っている	2	0.5
12	自然環境がよい	233	54.4
13	福祉が充実している	10	2.3
14	その他	8	1.9
	不明·無回答	4	0.9
	N (%ベース)	428	100



問8-2 住みにくいと思う理由は何ですか

(MA)

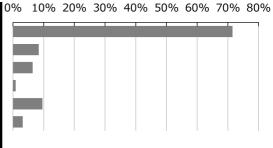
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	働く場所、家業がない	78	29.5
2	この土地への愛着がない	15	5.7
3	将来発展の可能性がない	110	41.7
4	自分の土地や家がない	4	1.5
5	日常生活が不便である	113	42.8
6	子どもの教育に不便である	46	17.4
7	近隣関係が悪い	30	11.4
8	交通が不便である	129	48.9
9	親兄弟(姉妹)や親戚が近くにいない	3	1.1
10	公共施設が整っていない	93	35.2
11	自然環境に恵まれていない	3	1.1
12	福祉に不満がある	30	11.4
13	その他	15	5.7
	不明·無回答	9	3.4
	N (%ベース)	264	100



問9 あなたは今後長瀞町に住み続けたいと思いますか

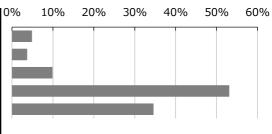
(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	住み続ける予定	789	71.5
2	できれば住み続けたい	93	8.4
3	できれば町外へ引っ越したい	71	6.4
4	町外へ引っ越す予定	10	0.9
5	わからない	106	9.6
	不明·無回答	35	3.2
	N (%^*-\(\chi\)	1,104	100



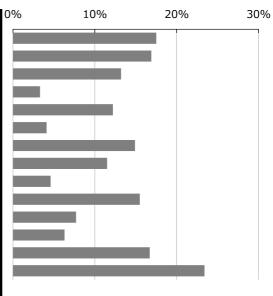
問9-1 町外に転出するきっかけとしてはどのようなことが考えられますか (MA)

		,	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	自分の転勤や転職を機に	4	4.9
2	配偶者の転勤を機に	3	3.7
3	自分の子どもの進学を機に	8	9.9
4	良い転居先が見つかることを機に	43	53.1
5	その他	28	34.6
	N (%^-Z)	55	100



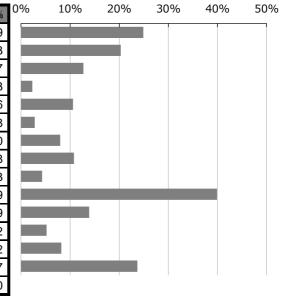
問10① 現在、お困りのことや不安なことはありますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近くで食料や日用品を買えない	193	17.5
2	近くに病院や診療所がない	187	16.9
3	金融機関や郵便局が近くになく不便	146	13.2
4	子どもの通う保育所・幼稚園・学校が遠い	36	3.3
5	子どもの通う保育所・幼稚園・学校の子どもが少ない	135	12.2
6	あなた自身の通勤・通学が不便	45	4.1
7	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動の場がない	165	14.9
8	台風・集中豪雨・地震など災害で被災のおそれがある	127	11.5
9	治安において不安がある	51	4.6
10	親やあなた自身の介護が必要	171	15.5
11	住んでいる人が少なく、地域行事等のコミュニティが成り立たない	85	7.7
12	その他	69	6.3
13	特にない	184	16.7
	不明·無回答	258	23.4
	N (%ペース)	1,104	100



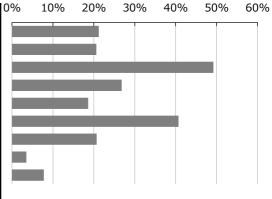
### 問10② 10年後の生活を考えたとき不安なことはありますか (MA)

	同102 10年後の主治を考えたとというなことはめりようか	(IVIA)	
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近くで食料や日用品を買えない	275	24.9
2	近くに病院や診療所がない	224	20.3
3	金融機関や郵便局が近くになく不便	140	12.7
4	子どもの通う保育所・幼稚園・学校が遠い	25	2.3
5	子どもの通う保育所・幼稚園・学校の子どもが少ない	117	10.6
6	あなた自身の通勤・通学が不便	31	2.8
7	文化・芸術・スポーツ・生涯学習活動の場がない	88	8.0
8	台風・集中豪雨・地震など災害で被災のおそれがある	119	10.8
9	治安において不安がある	48	4.3
10	親やあなた自身の介護が必要	440	39.9
11	住んでいる人が少なく、地域行事等のコミュニティが成り立たない	153	13.9
12	その他	57	5.2
13	特にない	90	8.2
	不明·無回答	262	23.7
	N (%^*-X)	1,104	100



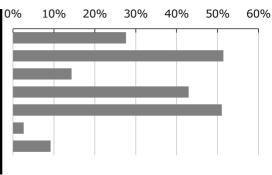
### 問12 生活環境整備について、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	公営住宅や新規の住宅用地の整備	234	21.2
2	下水道施設の整備	227	20.6
3	道路整備	543	49.2
4	農道や排水路の整備	296	26.8
5	河川の整備	205	18.6
6	公園・広場の整備	449	40.7
7	ゴミ処理の施設などの整備	228	20.7
8	その他	39	3.5
	不明·無回答	86	7.8
	N (%^-\(\times\)	1,104	100



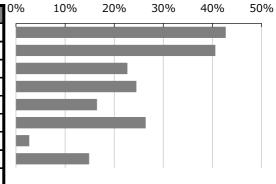
### 問13 道路網や交通の整備について、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	近隣の市町村や町内を結ぶ県道や幹線道路の整備	305	27.6
2	日常生活に使用する集落内の生活道路の整備	567	51.4
3	農道や林道の整備	158	14.3
4	町内を観光するための道路やルートの整備	474	42.9
5	通学路や歩道の整備	563	51.0
6	その他	29	2.6
	不明·無回答	102	9.2
	N (%^*-X)	1,104	100



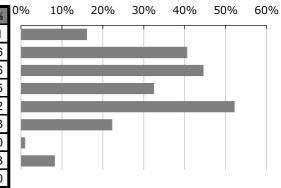
問14 教育·文化·余暇·スポーツの面、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	青少年の健全育成	471	42.7
2	教育・文化・生涯学習行事などの充実	448	40.6
3	文化、教育関係の指導者の育成	251	22.7
4	郷土資料の保存、展示内容の充実	271	24.5
5	スポーツ指導者の育成	182	16.5
6	サークル、文化活動機会の充実	291	26.4
7	その他	30	2.7
	不明·無回答	165	14.9
	N (%^*-\(\times\)	1,104	100



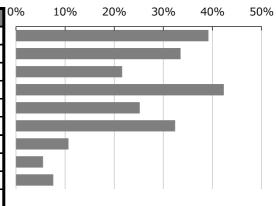
### 問15 福祉や健康の面で、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	保育年齢の引き下げや時間の延長など保育の充実	178	16.1
2	障害者や高齢者などのための施設の整備	448	40.6
3	障害者や高齢者のための各種サービスの充実	492	44.6
4	ホームヘルパー、介護支援のためのボランティアなど人材の育成	359	32.5
5	医療施設や医療体制の充実	576	52.2
6	検診や生活習慣病予防などの健康管理指導	246	22.3
7	その他	11	1.0
	不明·無回答	92	8.3
	N (%^-\(\times\)	1,104	100



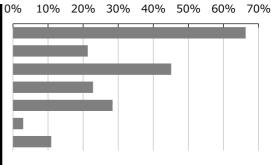
問16 観光地としての魅力を高めていくためには、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	「岩畳」「宝登山」を中心とした観光の充実	433	39.2
2	ジオパークを中心とした自然環境を楽しめる遊歩道づくり	370	33.5
3	地域内の資源を見て歩くことのできるコースづくり	239	21.6
4	道の駅などの拠点づくり	467	42.3
5	滞在しながら様々な体験活動を楽しめる宿泊の仕組みづくり	278	25.2
6	観光の魅力を効果的にアピールする宣伝	358	32.4
7	外国語による表記など国際化を意識した取り組み	118	10.7
8	その他	61	5.5
	不明·無回答	84	7.6
	N (%^-Z)	1,104	100



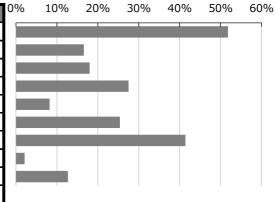
### 問17 農林業振興のためには、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	遊休農地を活かす取り組みを強化する	732	66.3
2	農道や排水路などの施設整備をおこなう	235	21.3
3	有害鳥獣対策をおこなう	498	45.1
4	都市住民や観光客との交流の機会を増やす	252	22.8
5	生産を担う組織として生産団体を強化する	313	28.4
6	その他	32	2.9
	不明·無回答	120	10.9
	N (%^-\(\times\)	1,104	100



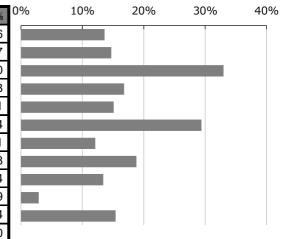
問18 商工業振興のためには、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	地域の農産物や観光資源を活用した特産品をつくる	572	51.8
2	各種イベントや祭りなどの交流に取り組む	183	16.6
3	新しい商業地域の形成や大型店の誘致を進める	199	18.0
4	工業団地を造成して企業誘致を進める	304	27.5
5	異業種交流を促進する	90	8.2
6	中小企業を支えるための行政の支援を強化する	280	25.4
7	地域における雇用を確保する	457	41.4
8	その他	23	2.1
	不明·無回答	140	12.7
	N (%^*-\(\times\)	1,104	100



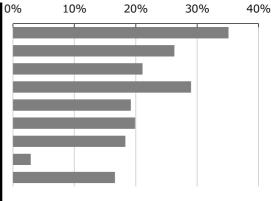
問19 あなたが参加しても良いと思う(すでに参加している)活動はありますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	地域の伝統文化や技術を子どもたちに伝える活動	150	13.6
2	介護を必要とされている方などへの介護活動	162	14.7
3	地域の美化や清掃などの活動	364	33.0
4	身近な自然や公園などの維持管理活動	185	16.8
5	資源のリサイクルやゴミの減量化に関わる活動	167	15.1
6	花や木を植え、育てる緑化推進活動	325	29.4
7	観光客などへの観光案内活動	134	12.1
8	地域のお祭りやスポーツ大会などのイベント活動	208	18.8
9	参加したい活動はない	148	13.4
10	その他	32	2.9
	不明·無回答	170	15.4
	N (%ペース)	1,104	100



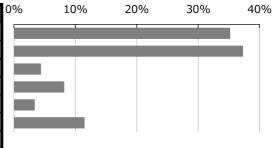
間20 町政やまちづくりにおいて町民の参加を進めていくために、どのような点に重点をおいたら良いと思いますか (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	広報を通じて参加の呼びかけをする	387	35.1
2	活動のリーダーを育成・配置する	290	26.3
3	参加できる団体やサークルを組織する	233	21.1
4	活動の場となる施設や拠点を整える	320	29.0
5	運営のための資金的な支援をおこなう	212	19.2
6	参加に関する窓口を役場などに設置する	220	19.9
7	町の計画や事業の検討・実施に関わる機会を確保する	202	18.3
8	その他	32	2.9
	不明·無回答	183	16.6
	N (%^*-\(\times\)	1,104	100



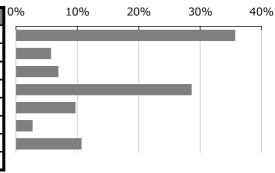
### 間21 現在の長瀞町の人口は10年前と比べて減少しています。このような人口の状況についてどのように考えますか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	重要な問題であるため、早急な対策が必要である	389	35.2
2	何らかの対策が必要である	412	37.3
3	人口は減っても身近な生活に支障はないため、特に対策は必要ない	49	4.4
4	人口減少は全国的な傾向なので、特に問題はない	90	8.2
5	その他	37	3.4
	不明·無回答	127	11.5
	N (%^`-ス)	1,104	100



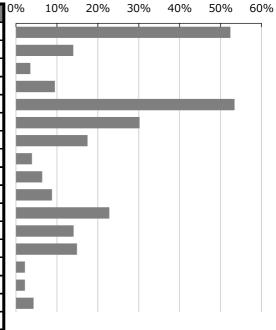
### 問22 今後、ますます高齢化が進むと判断されますが、あなたはどのようなことが不安ですか (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	病気になったとき、世話をしてくれる人がいるか不安	394	35.7
2	高齢者の働く機会や場所があるか不安	63	5.7
3	自由時間の過ごし方や生きがいが見つかるか不安	76	6.9
4	経済的な面で不安	316	28.6
5	特に不安な点はない	107	9.7
6	その他	30	2.7
	不明·無回答	118	10.7
	N (%ペース)	1,104	100

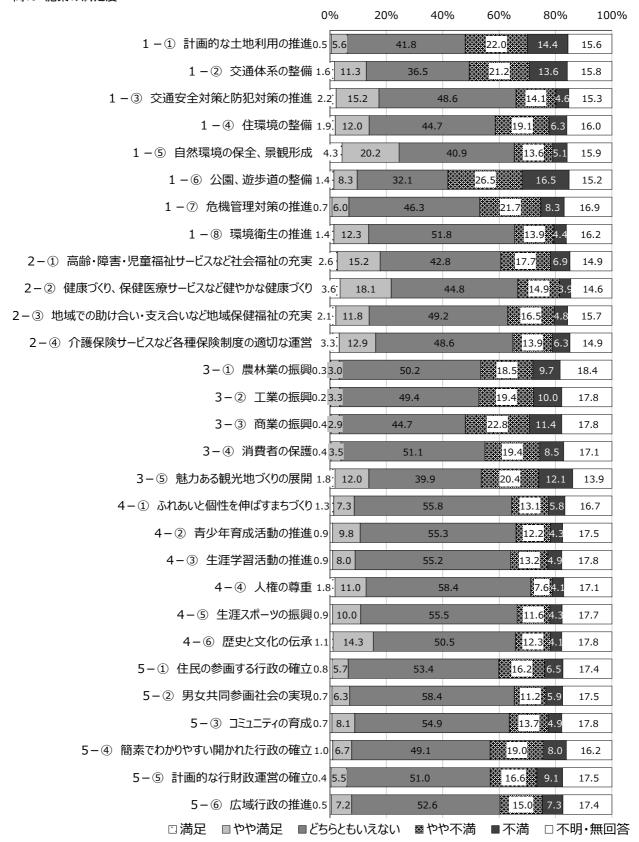


### 問23 10年後の将来像について、あなたは長瀞町がどのようなまちになれば良いと思いますか (MA)

	同2010年度の何永豫について、のあたは民間にはこのかりあるうにありに及りと思います。	(IVI/A)		_
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	0%
1	自然豊かな、美しい景観・環境のまち	579	52.4	
2	住宅・住環境の整ったまち	155	14.0	
3	農業の盛んなまち	39	3.5	
4	商工業の盛んなまち	105	9.5	
5	高齢者・障害者が安心して暮らせるまち	590	53.4	
6	安心して子どもを育てられるまち	333	30.2	
7	人権が守られ、人にやさしいまち	193	17.5	
8	教育環境の整ったまち	43	3.9	
9	文化・スポーツ活動の盛んなまち	71	6.4	
10	ボランティア活動・地域活動の盛んなまち	97	8.8	
11	災害に強く、安全なまち	252	22.8	
12	道路、公園、下水道など都市基盤の整ったまち	156	14.1	
13	住民同士の交流が活発なまち	165	14.9	
14	わからない	24	2.2	
15	その他	24	2.2	
	不明·無回答	48	4.3	
	N (%^`-ス)	1,104	100	



問13 施策の満足度



### アンケート自由回答一覧【若年層】

- ・保育所の増設
- 秩父線の金額(安くする)
- ・子どもが安心して遊べる場所(公園など)

子ども用品が買えるショップ(ショッピングモール)・図書館・公園・プール・産後のオムツ、 ミルクの経済的支援

子どもは沢山欲しいけど、経済的に厳しい。その心配さえなければと思います。

少子化が進んでいるので、子どもを産んで育てやすい環境を整えてほしいです。例えば、子ども が産まれたら町からお金をもらえるといいと思います。

個人的な考えですが、大きな書店があった方が都合がいいです。小さくても構いません。

国道を通らなくても通学できる安全な道があったらいい。町内に暮らしている子育て世帯が永住 する気になるようなサービスが増えるといい。余っている土地を分譲地にして若い世帯に住んで もらう。町民が出店するフリーマーケットを月一回やっていく。

小さい頃、公園がなくてとても悲しかった。子どもが外で安全に遊べる場所があれば子育てをするのに安心だと思う。

長瀞町と言うと、観光地、かき氷というイメージなので、町外の方は、住むと言うイメージはないと言われます。それに、住民だけのサークルが出来上がっていて、移住しづらそう。移住してもうなくやっていけなさそうなどと言うような話をよくします。都会の方だと近所付き合いがうまくいかなくても何とかやっていけるそうですが、長瀞はそうはいかないと・・・閉鎖的な町民性を変えるようなイベントをやるとかすれば移住者および定住者も増えるのでは?自分も近所付き合いが嫌なので移住しました。もしくは、自然をアピールして海外との交流をふやしてみるとか・・・?

遊具が充実している公園、付き添いで来ている親たちが休める場所はあるといいです。

明るい図書館が欲しい。

「イオン」のような大きなデパートが近くにあれば住民の生活がもっと便利になると思います。 人口問題の改善にも繋がるのではないでしょうか。

長瀞というか、秩父地域に産婦人科が少なすぎるので施設が増えると安心できると思います。

若い人達が住むには魅力の少ない町だと思います。自転車や歩いて行ける範囲に店舗が少なく遅くまで開いている店も少ない。町内で買い物が間に合わないので、秩父市内、寄居方面へ出るというのが現状。公園など、子ども達がのびのびと遊べる施設がほしいです。(皆野の公園のような)緊急で対応できる病院はあると年寄り、子どもがいる家庭は安心できると思います。

子どもが少ない→出産経験者が少ない→子育て経験者も少ない→未婚者が多い→出会いの場がない(学校・職場を主にすると)→いい人いない→結婚しない or 移住、転職→定住しない→家族が増えない→(※始めへ戻る)

- ・第二小学校と第一小学校と統合し、第二小に通う地域はスクールバス登校にする(人件費削減) (スクールバスにする事での登下校の安全確保)
- 長瀞駅の踏切の安全確保 かき氷による国道渋滞の緩和(駐車場を作るなど)

### ・役場に受付を設ける

### 一年中観光客が楽しめる町作りで活気があって仕事もあれば良い

子育てについては、すごく不安を感じます。出産する場所もなく子育てには不便が多いなと思います。公園施設や子どもたちが集まって遊べる場所、そういう所をつくることにより、人が集まり、コミュニケーションが取れるのではないかと思います。また、高齢者との関り合いも少なくなってきたので、長瀞町だからこそできる一体化の施設ができたらいいなと思います。高齢者は子どもから元気をもらい、子どもは高齢者の話を聞いて長瀞町の伝統を伝えていって欲しいです。また、バスなどの交通便も良くしてほしいです。長瀞町が子育てしやすい土地としてもっともっとアピールして若者の増加をしてほしいです。いい所がたくさんある長瀞町をもっともっと発展して、埼玉県で一番いい町になれたらいいなと思います。

長瀞町は自然豊で人柄も良く、とても住みやすい環境で、良い所に嫁に来たと思っています。ですが、近所に若い人が少なく、高齢者の方が多いので、10年後、20年後が心配です。今は高齢者の方が畑や草刈りなど手をかけてくれていますが、将来今と同じ様に保てるのか心配です。独身の方が多いので、結婚して子どもが出来てくれたらといつも思っています。あと、最近、イノシシが夜中よく出て畑の野菜を食べたり、昼間も2頭この間出たりして心配です。子どもを連れて散歩している最中、バッタリ会ったら困るなと・・・対策してもらえたらありがたいです。川の事故も多いので(地元の人は危ない所がわかるかもしれないけれど)危ない所は入れない様にして欲しいと思います。

### 自然対策に関する施設の充実(冬季の大雪を想定し、その対策と除雪機の導入)

若い世代の人間が町内に引っ越しを希望しても、共同住宅が全くといっても良い程無い為、町内に引っ越してくる事ができない。隣接する皆野町や寄居町には、民間の共同住宅もあるが、長瀞町では、町営、県営住宅のみ。これではどうしても長瀞町に住まなければならないという人しか引っ越してくることはなく、人口は減少していく一方だと思う。他の市町村で行っている「出産一人あたり〇〇円補助金支給」などといったわかりやすい長瀞町に住むメリットを考えた方が良いと思う。以上。

長瀞町も日本全体で問題になっている少子化が進んでいることが問題に挙がると思う。近所でも子どもは本当に少なく、小学校も統合しても大丈夫なくらいの人数なのでは?と思う。ニュース等を見ると、町おこしで若者が転入する割合が増えている町、村をみるが、今の長瀞町では観光に来ても住むまでの魅力は強く感じられないので、優先すべき事案を町政に関わる方たちがよく考えるべきだと思う。また、最近ではこどものいじめ、事件に巻き込まれるニュースをよく目にするので、どうか長瀞町では悪いイメージのニュースが流れないようにあってほしい。

3歳までにおむつのゴミ袋として秩父指定のゴミ袋を頂けるが、ゴミ袋よりも紙おむつ、ミルク、チャイルドシートなど補助金を出して頂けると良い。また、小さい子どもの遊び場(ひの口館)だけでは足りない。雨でも利用できる様な公園 秩父ではキッズパークなどがあると助かる。

### 病気になった時、長瀞町には医療機関が少なく不安な面がある

長瀞町には産婦人科で出産できる病院がないので困っている。

- 小児科がないので困っています。具合の悪い子どもを町外まで連れて行くのは大変です。
- 子どもが楽しく遊べる公園があったらいいのにと思います。
- ・病児保育があれば利用したいです。自分は片親なので、仕事を何日も休む訳にはいきません。 収入が減ると生活できないので負担が少ない病児保育が欲しいです。

婚活パーティーで、人数合わせの為に役場の人をメンバーに入れるのをやめてほしい!!「自分はメンバー合わせの為に出てるんで・・・」と言われたら、出る気無くなりますよ。

町の政策だけで対処できない問題が多すぎるので、国政レベルをなんとかするしか無い!!しかし国政は腐りきっており、そういった閉塞感から私達は絶望する事になる。未来を望めば、そのような世の中に子どもを産み落とす事はすなわち虐待と同じと考えるようになり、その辺が人口減の根源だろう。もっと現実的な事を言うと金が無いんだよ!!労働環境も先進国最悪!!!!人口減の問題を本気でなんとかしたいなら、そこに切国しかないけど、役人って絶対そこを避けるじゃん?だからダメなんだよ。という訳で、長瀞から国政に反旗を翻す。国賊を排除し、米国から独立を!!!冗談はこれくらいにしておくが半分は冗談ではない。それくらいの気持ちでさ、あらゆる問題に踏み込む気概は無ければならないとは思う。あと、上の事とは別の要望を言うと、大規模な図書館はマジで欲しい。館内に本格的なシアタールームがあり、そこで名作映画の上映会とかあったらとても良いですね。大スクリーンでイデオン発動篇を観たい。それとは別にスポーツジムもあると良い。ベンチプレスで上半身をムキムキにする。最後にこのアンケートについて。(0は3つまで)というのが多いのはなぜ?集計を楽にするという目的だとしたら、その時点でやる気ないよなーというのは邪推だと信じたい。

今の長瀞町は全てにおいて中途半端だと思う。例えば観光地ならもっと充実させるべきだ。遊びに来た人は大体夕方には帰ってしまう。宿泊施設を充実させるべきである。また、PRが圧倒的に不足している。かき氷やライン下りなどすでに知名度の高いものも多いのだから、それを中心に様々なものをアピールすべきだと思う。秩父市を見習ってもらいたい。交通の便を良くし、駅前にお土産のショッピングセンターなどを建てたらどうだろうか。また、生活面でも良くならない。この町はコンビニとスーパーしかない。書店などが全くない。何か買う時は大体町外へ買いに行かなくてはならない。それが不便だ。そしてそんな時は車に乗っていく。車がないと生活できないのをどうにかしてほしい。外灯も少ない。ただでさえ少ないのだから、しっかり完備してほしい。正直、今の長瀞町は大嫌いだ。とにかく不便である。私の同級生は町外で一人暮らししている人が多い。私もお金があれば今すぐにでもしたい。この町の末来が明るくないと思うからである。このまま何も対策もしなければ、町の人口は減り、どんどん少子高齢化が進むだろう。そんな町で誰が出産し、子育てしたいと思うだろうか。誰も思わない。まず、産婦人科がない。その時点で「町での出産」という考えはなくなる。どうにかしてほしい。本当に。町民の声に耳を傾けてもっと住みやすい町にしてください。

2人の子どもの子育てをしています。他市町村と比べては失礼ですが、フルタイムで働いているため、延長保育の時間がもう少し融通がきいて欲しい。出産時の町の保健婦さん、栄養士さんの対応はとても良かった。役場内の他スタッフも同様なレベルを望みます。→役場に行った際の対応が今一つであるため公務員といえども、サービス精神をもって対応してほしい。(愛想の無い方が多い。)

なぜ長瀞町に人口問題が発生するのかは熊谷や深谷、近くの市と比べても、交通環境、日用品の買えるスーパー、デパートなど全然ないし、一度来たらもういいやと思わせてしまうからだと思う。この間の船玉祭で電車に乗り長瀞駅で下車した所、「降りる人が先」を知らないかのようにズゲズゲと乗り込んでとても不快な思いをした。駅員も駅員だが、他の住人も沢山迷惑を受けていただろうと思う。見える所だけ良くしようとアンケートを取り住民の声を聞いても、細かい部分や目の行き届かない所にまで深く考えていかなければ、この町は変われないと思いますし、皆野町との合併の話はもう無しなんでしょうか?もっと外から見える所だけ改善するのではなくて、長瀞町の住民が思っている不満を解決すべきだと思う。そして、もっとボランティアや手話

教室などを行ってほしいです。

多くの人が気軽に医療機関を使えるように、支援を充実してほしいです。もっと花がたくさんある、自然豊かな町にしたいです。

観光地として有名ですが、宿泊所などの施設が不足していると思う。また、国道 140 号の繁盛期の渋滞が問題。遊園地や大型商業施設がないので、他県からの観光客も長期滞在につながらないと思います。

秩父鉄道がすごい本数少ないので、通勤に不便である。交通インフラ充実してほしい。だからみんな出て行くんやで

今までもアンケートをやってきたと思いますが、子どもを持つ親からしたら、何も変わっていないと思う。入学する時にお金がもらえる位しか・・・、逆に「長瀞町は住民のために〇〇〇しました」って事あったら教えてほしい。観光客も大切ですが、本気で住民の事を考えて欲しいです。選挙でのマイクパフォーマンスはリッパでしたけど、何1つ実現されていないのでは?何年前から「公園作る」って言っているのですか?住み始めて10年以上たちますが、公園1つもできていないです。

人口の減少について強い危機感を抱いている。持続的な町の発展の為には、次の世代の育生をしなければならない。しかし、現状では、持続的な町の発展が期待できるような状態ではない。町営住宅の整備をすすめると同時に、若者が定住を考えられるような企業の誘致、働ける環境の整備が求められていると私は考えている。また、行政の取り組みにもっと触れることができるよう、告知の方法についても再考が必要なのではないだろうか。

- 保育などに通っていても、子育て相談が出来る窓口??のような場所。
- ・暗い場所には外灯の設置。
- 自転車通学の範囲を広げてほしい。(中学まで少し距離がある為、ギリギリ徒歩になってしまいます)
- ・不審者など、治安が不安です。こわい事件が多いので、子どもの安全など不安です。
- ・住宅用の土地販売時、接道は公的道路にしてほしい。
- 現在住んでいる家の土地は3件で共同で土地を道路として申請して使用しているが、上下水道 や今後なにかあった時に自己負担になるのでこまる。町は農地から宅地に変更をもっと積極的 に認めるべき。住みたいと思う人がいても土地が購入しづらいし、人口が減るのはこのままだ とあたり前だと思う。住みやすいだけでなく購入したくなる様にしないと問題解決にはほど遠 いと思います。
- ・国道に歩道を。
- 通学路の整備。何かおこってからでは遅いですよ。それだけでニュースになり、イメージダウンですよ。

長瀞町にもう少し子どもがいてくれれば楽しいと思う。

観光地として、商店街だけでなく、長瀞町全体をもっと世間にアピールする必要がある。その為、 観光にもっと力を入れるべきだと思う。

観光、定住ともに人を呼び込む工夫を。

長瀞町は子どもを育てる環境はいいと思います。働く場所が少なく、高校、大学を卒業した後なかなか長瀞町へ戻ってくる事ができず(就職先が町外)そのまま町外へ住み、結婚するケースが

多いと思います。私もその一人です。働く場所があれば人口問題も良くなると思います。町の産業について今一度考えて頂ければと思います。この様な機会を設けて頂きまして、ありがとうございました。

- ・保育所に空きがなくて困る。
- 近所に公園があると嬉しい。
- 町内に体育館やプールが欲しい。
- <結婚>出会いの場がないと、よく聞くので、出会いの場を作る施策。
- <出産、子育て>サンゴは充実していると思うので、出産前の交流の場などの充実。子育て支援センターがやっていない日(土日など)でも、開放している遊び場を作ったり、あるいは近隣のそのような場所の情報提供の充実。祖父母を頼れない場合の、子育て支援の仕組み(ファミサポ?)を長瀞でも使いやすいものにして欲しい。
- < 少子化・人口問題>地域全体で子育てしたり、高齢者を支えたり、そういう雰囲気を成醸させるためにも、多世代交流をもっと活発にする。

他の町のように、不妊治療費助成事業を行って欲しいです。子どもがいないからと多くの税金を払い、治療費に多くのお金がかかり、お金に追われ、心もカラダもぼろぼろになり、諦めなくてはならない人がこれからもっと増えると思います。これは、少子化、人口問題に関わる事だと思います。検討をお願いします。

不便で人が来ないし出て行くからもっと便利にしてほしい。長瀞は空き地が多いと思うから地主と相談して有効活用できると思う。友だちが観光に来たときに一日もたなかったから、一日中観光できるようにコースの案内などをする。トロ君のきぐるみの改良(子どもが泣く)

子どもが少ない今、小学校は 1 つにしても良いのでは。その場合は、スクールバスの設置をお願いしたい。小学校を 1 つにして良いか、したくないか、子どもの居る家庭にアンケートを取っても良いのでは。

町外の人でも町営住宅に住めればいいと思う。保育時間の確保。

- •子育て支援事業を手厚くしてほしい。同世代の子ども達が集まって、一緒に時間を共有する機会を増やしてほしい。
- 子ども医療費制度の対象範囲を高等学校卒業(18歳)までに延長していただきたい。

お年寄りが増えてくる中、介護予防に筋トレなどの取り組みは大事だと思います。畑などよくする方々は腰が曲がったりしてしまうのも予防すればなんとかなりますが、畑をしているから大丈夫と思っても人との関わりも大事だったりします。(イキイキとして)キレイなお洋服を着て、外へ出掛けられる集まりたくなるような、送迎などしてもらえるような集会があればいいなと思います。戦後70年という節目であり、TV、ラジオ、新聞など昔の事を思い出す事もあると思いますが、今は平和だな、幸せだなと思う。お年寄り向けのイベントを企画してほしい。本屋さんが長瀞にはあまりないと思うので、本の充実化してほしい。子どもの減少になり、学校や幼稚園が減り、小学校が二つありますが、一つになってしまうのではないかと、心配する方々がいます。通うのも大変になり、親が送り迎えもありえると思います。でも、そうなった場合、通学用のバスや、路面バスなど交通手段を増やすというのはどうでしょうか。観光地の近くの道では、薄暗い所があります。電灯を増やしたり、お店を置くなども大事なのではないかなと思います。(駅から歩いて来るお客さんもいるので)。夏になるとヘリコプターが飛ぶ事態がありますが、そうならないための呼び掛けも聞きますが、そうだけでなく、他にも対策ってないのでしょうか?最悪な事態にならないためにも、何かで防げないのでしょうか。

税金を安くすれば生活も楽になり、結婚してもやっていけると思える若者も多くいると思う。税 金のムダ使いはしないでほしい。

電車の本数が少ないので、増やしてほしいです。

雇用を増やす取り組みをしていただきたい。若者がすっかり働ける環境を整備していただきたいです。働く環境が無ければ、必然的に長瀞を去るしかありません。いくら子育て環境が整っていても、親が働ける場が無ければ、この町に住み続けることができません。この町は企業の工場を誘致するには狭すぎますし、都心からも遠すぎます。もし、企業を誘致するのだったら、ITのベンチャー企業などを支援する制度をつくって呼び込むのはいかがでしょうか。恐らく、一小、二小はそのうち統合せざるを得ないでしょうから、空き教室をオフィスとして提供して、働く場を確保させるというのもアリかなと個人的には思います。あと・・・観光業を売りにしていますが、都心から日帰りで観光できるのでまとまったお金はこの町に落ちないでしょうから、観光客が宿泊して、できれば中長期的に滞在できる環境を整備したほうが良いかと思います。もし、道の駅を整備することになったら、群馬県の川場村の道の駅のような体験型で一日いても飽きないような施設にしていただきたいです。

- リスクとリターンのあるコンセプトをしっかりした政策。
- ・観光の全てが善ではなく、どういう対象者にどう過ごしてもらい、町全体にどういう効果をねらうのかをはっきりとすべき。

少子化の人口問題に関しては、人が減ったことに対して、増やそうと努力するのではなく、必要 のなくなった設備やサービスを減らして、財政の健全化すべきと考える。その分の資金を介護や 商業振興などに回す方が良いと考える。

結婚後、住みやすい町。ここの町なら安心して住めたり、住宅(アパートなど)リホームし、移住したいと思わせて欲しい。自分で作り上げていく住空間。そんな住宅作り。この町でこんな住みやすさ暮しが出来るという事実を実現させる。自動的に増えると思う。そうすれば、税金も回収できて町民の為に使用できる事が出来ると思います。

ちょっとだけ、岩畳の商店街に寄って、何か食べたいなあと思うのですが、車で行っても、一日 500 円の駐車場しかないので、あきらめます。30 分くらいでいいのに、500 円払ってまでは・・・という気持ちです。お買物だけなら、とか買い物したらというようにして、割引なりしてもらえたら、行くのになあと思うことがあります。

電車賃が高いから、なかなか遠出できない(秩父鉄道が高い)文房具、雑貨、服などが気軽に買いにいけるところがない。高齢者が増えて、若い人たちが町から出てしまったら、介護などいろんなことが少し心配。

住民税を納めているわりに、魅力的な町になってないし、観光地としてどこに力を入れているのかまったく感じない。テレビ等で長瀞を見るが、町(行政)自身で PR 活動を何をしているのか、そもそも活動すらしているのか?わからない。もっと他の町や県外の PR 活動を見習うべきでは?秩父音頭の歌詞にも"花の長瀞~"という詞が入っているが、どこが花は長瀞?という感じです。人を惹きつけるものがなければ今後も人口が減ると思います。

人口問題について、若い世代が進学して就職をしていく中で、やはり就職先の近い場所に住む事が原因では?私も経験がありますが、やはり就職先では大きく変わります。同級生も他市町村に転出し、家族で住んでいます。その親は、夫婦で残っていて、子どもは実家には入らない傾向になっています。今後もそのような事が予想されますが、非常に心配です。町役場の採用を見ても、

地元ではない方が目立ちます。足元を確認して頂き、長瀞町の将来の対策をお願い致します。

- ・人口の減少について。若い労働力、世帯、子どもを呼び込むには、充実した公園、保育園、幼稚園などの施設を整備し、不足しているものは増やしていただきたい。若いこれからを担う世帯条件の1つとして公園を充実してほしい。子どもがうまれ、未就学の間に行ける場所を増やす。プールもほしい。
- ・商店街について。昭和初期の古い観光地のままになっている。レトロとは違い、ただ古いだけな感じを否めない。特産品はもちろんだけど、こだわりすぎずに、新しくしていってほしい。 ノスタルジック(「3丁目の夕日など」)を打ち出すのなら、そのような演出は必要。商店街の今後を全体でイメージし変えてほしい。
- 土地について。休んでいる農地、空家などが多いのに、借りることも買うこともなかなかできない。町で安全の保てない家など声かけをし、新しく定住する人、町内の若い世帯などに低価格で活用するようしてもらいたい。

矢那瀬は特に何もない場所なので。もう少し施設や環境を良くして欲しい。

- ・長瀞町として、いろいろな取り組みを行っていると思いますが、町民に取り組み内容が伝わっていないと思います。情報の発信力、共有化を充実してほしい。聞きに行かなければわからない事が多い。「こんな取り組みをしたら、これだけ効果が出たヨ」という情報を分かりやすく伝えてほしい。
- 子育て環境の充実。自然を活用した公園等、安全に子どもを遊ばせる場所の充実。

私は今、子育て中です。今、年金をもらえているお年し寄りはたくさんいますが、子育て中の親は、子ども手当てがいただけても、いろいろと大変です。将来、長瀞に住みつづけてもらえる様に、子どもを大切にしてもらいたいです。税金ばかり、きちんと払っているのに!!

町営住宅: 皆野町は全面的なリフォームなど行い、入居したい人が、空くまで待っている状態みたいです。町内循環バスがない事で、長瀞に引っ越す事をやめた人がいます。車がないとどこにも行けない電車高く、交通手段が限られる。

住みにくいの理由選択、3 つじゃ少ないです。 ほとんど〇つけてもいいくらいなのに。 ここには 住めません。観光で来るならいいですが、住むとなると別です。まず職がありません。選択肢が 少なすぎです。それにもし県外(ここから遠い県内)に就職したとして、通勤に時間がかかるし、 結婚して子どもができたとき、仕事と続けることができません。片道2時間近くかかるとしたら、 4時には会社でないと保育の終了時間、6時に間に合わないんですよ。早退じゃないですか。そ んなの毎日してたらクビですよね。子どもが病気になったときも不安です。大きい病院まで遠い ので。教育にも不便です。小さいうちはいいですが、ある程度大きくなって、図書館も熟もあり ません、では、ね。図書館への塾へも、電車か親の送迎なしには行けません。これのどこが不便 じゃないのでしょうか。今とても思います。県南や都心に住んでいたら、もっと違う未来が待っ ていたんだろうなって。この町のことは好きだけど、こういった面では嫌なんです。早く出て行 きたいくらいに。「人がいないからつくらない」なんてやってたら、そのうち若者や子どもいな くなると思います。せめて図書館つくってほしいです。衣料品が買えない、のも困りますね。自 然景観を守るとなると、難しいかもしれませんが、どうにかしていただきたいです。ところで重 点を置くべきもの、の選択肢は、こう思われてるだろうなって思ったから入ってるんですよね? 全部行うことはないのですか?選ばれたものだけですか?全部やらないとダメかと思います が・・・。最後になりますが、とろ君ではない、可愛らしい長瀞町のキャラクターを作ったほう がいいと思います。とろ君が公式のように出回っているの、不快です。今どきゆるキャラもいな

いなんて、どうやって町おこしするんですか。ゆるキャラは作るべきです!以上!長々と失礼しました!あ、長瀞町のことを思って、だということを念押ししておきます。

観光をもっとアピールしてもいいと思う。自然豊かで東京からも来やすい。人口増には働く場と交通の便の充実が図れるとよいと思う。

- ・子ども達が将来再び長瀞町に戻って住み、自分達も子育てをこの町でしたいと思えるよう、町の中での楽しい思い出を沢山作れるといいと思います。川は危険ということで、全面的に川あそびを禁止にしてしまうのではなく、比較的流れのゆるやかで浅い場所に、監視の人をつけ、親も一緒であそべる所があってもよいのではないかと思います。他にも、長瀞の自然を生かした親子あそびを安全に行えるように環境をととのえてもらえるとうれしいです。
- ・ 少子化が進んでいくと、第二小、第一小が統合されることと思われます。その時には、空いた校舎を利用して、子育支援拠点にしたり、世代間の交流の場にしたり、図書館として使えたりと、少し手を加えるだけで利用価値の高いものができると思います。お金がないなら、今ある施設を最大限に利用することを考えてみてはと思います。

### 観光施設の充実

- 子どもが安心、安全で遊べる公園を作って欲しいです。
- ・日用品(下着やくつ下)がすぐに買う店が無いので、お店が必要!!

本気の議員と、役所職員がどの位いるのか。人事考課(評価)してからではないでしょうか?次の夕張になるのは近い。高い給料をもらうのはそれから。

資料3

# 長瀞町総合戦略

(構成イメージ案)

平成 27 年 10 月 26 日現在

長瀞町

# 目 次

第1章 基本的な考え方	1
1. 総合戦略策定の趣旨	1
2.計画の位置づけ	2
3. 計画の期間	. 2
第 2 章 総合戦略の策定・推進方針	3
カと羊	
1. 政策5原則を踏まえた取組の推進	. ;
2. 計画の進捗管理	;
第3章 総合戦略の方向性・展開	4
基本目標1 観光産業を軸とした地域の雇用の創出	!

# 第1章 基本的な考え方

### 1. 総合戦略策定の趣旨

我が国の総人口は、平成 20 年をピークに人口減少局面を向かえており、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」によると 2060 年には約 8,600 万人、2110 年には約 4,300 万人まで減少するとされています。

また、東京圏への人口集中も続いており、平成25年時点で東京、埼玉、千葉、及び神奈川の一都三県に日本の総人口の約28%が住んでいます。人口減少と東京圏への人口集中という現状のなか、それぞれの地域が住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことが、喫緊の課題となっています。

このような中、平成26年5月、「日本創成会議分科会」が将来推計人口を発表したことを受け、政府は、同年9月に地方創生担当大臣と、「まち・ひと・しごと創生本部」を新設・設置しました。さらに、同年11月には「まち・ひと・しごと創生法」(以下、「創生法」)が国会で可決、同年12月に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下、「総合戦略」)及び「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」(以下、「長期ビジョン」)が閣議決定されました。

長期ビジョンでは、我が国が目指すべき将来の方向として、「将来にわたって活力ある 日本社会を維持」を掲げ、人口減少に歯止めをかけていくための今後の基本的視点として、 「①東京一極集中の是正、②若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現、③地域の特性 に応じた地域課題」の解決の三つを挙げています。

長瀞町では今後、人口減少、少子高齢化が進行し、総人口は 2040 年には、約 5,000 人、2060 年には約 3,000 人となることが推計されます。

これに対して長瀞町では、4つの視点からめざすべき将来の方向を定め、これに基づく各種施策の推進による自然増減と社会増減と一定の人口増を見込み、2040年に6,700人台、2060年に5,700人台の人口規模を維持し、人口構造の若返ることを目指した将来展望を「長瀞町人口ビジョン」として定めました。

この将来展望の実現に向けて、「しごとづくり」「ひとづくり」そして「まちづくり」が 連動した効果的な施策を推進するため、「長瀞町総合戦略」を策定します。

# 2. 計画の位置づけ

本戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」第 10 条に基づく「市町村まち・ひと・しごと 創生総合戦略」であり、本町における人口の現状と今後の展望を示した「人口ビジョン」 を踏まえて、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案するとともに、県と調整を 図りながら策定するものです。

## 3. 計画の期間

本戦略の期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間とします。なお、社会環境の変化や施策の進捗状況等に変化があった場合、適宜見直しを行います。

# 第2章 総合戦略の策定・推進方針

### 1. 政策5原則を踏まえた取組の推進

国の総合戦略に盛り込まれた「政策 5 原則」(自立性、将来性、地域性、直接性、結果 重視)の趣旨を踏まえ、効果的な施策の推進を図ります。

### ■国の総合戦略における政策5原則抜粋

### (1) 自立性

各施策、構造的な問題に対処し、地方公共団体等の自立につながるようにする。

#### (2)将来性

地方が自主的かつ主体的に、前向きに取り組むことを支援する施策に重点を置く。

#### (3) 地域性

各地域の実態に合った施策を支援することとし、各地域は客観的データに基づき実状分析や将来予測を行い、「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、同戦略に沿った施策を実施できる枠組みを整備する。

### (4)直接性

限られた財源や時間の中で、最大限の成果を上げるため、施策を集中的に実施する。住民代表・産 官学金労の連携を促すことにより、政策の効果をより高める工夫を行う。

### (5) 結果重視

明確なPDCAメカニズムの下に、短期・中期の具体的な数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、必要な改善等を行う。

※国「まち・ひと・しごと創生総合戦略」より一部抜粋

## 2. 計画の進捗管理

本戦略は、町民、地域、団体、企業、行政など町全体で共有し、協働して推進する計画であるため、計画策定 (Plan)、推進 (Do)、点検・評価 (Check)、改善 (Action) の各過程においても、町全体が関わり、高い実効性を確保することが必要となります。

そのため、庁内の策定・推進組織として、町長を本部長とする「長瀞町まち・ひと・しごと創生本部会議」を置くとともに、有識者会議として「長瀞町地域創生推進会議」を設置します。

また、本戦略の推進にあたっては、政策分野ごとの基本目標と具体的な施策を示し、各施策の効果を客観的に検証できる指標(重要業績評価指標(KPI))を設定し、PDC Aサイクルにより、実効性を高めます。

# 第3章 総合戦略の方向性・展開

本戦略は、国の4つの政策パッケージを考慮した、4つの基本目標を定め、定住促進、 若者の支援、産業の振興等に取り組みます。

### 基本方針1 観光産業を軸とした地域の雇用の創出

【国】地方における安定した雇用を創出する

### 基本方針2 新しい人の流れを創りだす定住・交流の活性化

【国】地方への新しいひとの流れをつくる

### 基本方針3 「長瀞で出会い、長瀞で育てる」若年層への支援

【国】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

### 基本方針4 町民の幸せな生活を支えるコミュニティの創造

【国】時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

### ※以降施策掲載イメージになります

### 観光産業を軸とした地域の雇用の創出 基本目標1

### (1) 施策の基本的方向

長瀞町に根付く地域資源を最大限に活用しながら、町の基幹産業である観光産業や6次 産業をはじめとした多様な形態の産業振興に取り組むことにより、町内の就労の場を増や すとともに、それに伴う若者等の雇用受け皿の拡大を促進します。

- ■【平成31年度の数値目標】(案)
  - ○観光入込客数 ●●人

### (2) 具体的な施策と重要業績評価指標(KPI)

- ①観光資源の魅力化向上
- 1. 登山・ハイキングコンテンツの充実

### 具体的事業

- 〇月別の登山・ハイキングルートの設定
  - ハイキングに訪れる観光客が、四季を通じて楽しめるよう月ごとにハイキングルートを設定 します。
- ○サクラの他品種植栽
  - 町有地各所や河川沿い、各区の集会所周辺などに品種の異なるサクラを植栽し、他の観光地 にない特殊性を打ち出します。
- 〇ハイキングポイント券の発行
  - 長瀞町のハイキング大会に参加した方に、ハイキングポイント券を発行し、一定枚枚と引き 換えに農産物を進呈します。
- ○ウオーキング等開催事業
  - 歩いて町の観光資源を楽しめるよう、ウォーキングイベントを開催します。

### 重要業績評価指標(KPI)

〇観光入込客数 ●●人

## 長瀞町 地方創生に係る提案一覧

### ○創生本部による提案

### ① 地方における安定した雇用を創出する

### 6 観光振興

#### 体制の整備

- ・観光立町を目指し観光振興を図るため、観光協会との連携は必要であるが、役場にも観光課を 設置し、町の観光施策の充実を図る。
- ・観光振興協議会(仮称)的な組織を立ち上げ、長瀞町の観光をどうするか検討する協議会を設置し、今後の長瀞観光の在り方を毎年検討する場を設ける。(事務局:町観光課)

### 新たな観光資源、施策

- ・天神山城の再開発を行い、新たな観光資源として活用する。
- 長瀞版2Day ハイキングの実施(全国への募集)
- ・全国規模の大会の実施(カヌー、ラフティング、ライフル射撃等)

### 9 | 観光振興 広域観光の連携、矢那瀬地区の観光の拠点及び観光農業開発

新たな観光資源の開発及び観光基盤の整備

長瀞町を代表とする観光資源の1つとして提案するものとして、長瀞ライン下りのコース延長 図る。

昔のライン下りは矢那瀬、波久礼地区まであったと聞く。その、コースを復活させ、矢那瀬地 区の観光の拠点及び観光農業開発にも結びつけられるはずだと思う。

特に、矢那瀬川面地区の河原の景観はすばらしいものがあるため、新たに進入路等を作り新たな観光拠点と整備し、長瀞地区だけの観光地を広範囲に展開できるのではないだろうか。

また、広域観光の連携として、寄居町と長瀞町との町の境の利用として、矢那瀬川面地区から下流の波久礼、寄居地区の河原を利用して、観光遊覧船の運営図るのも方法ではないでしょうか。

### 15 長瀞ブランドの開発

新たな観光資源の発掘、開発(旧作業道《間瀬》を使用したハイキングコースの整備)、観光案内標識等の統一

#### 23 雇用の場の確保

長瀞に戻って来たいという本音はあるが、現実問題として働く場所がないため、職場の近くや 通勤の便利な地に移り住んでいる。

そこで、企業誘致等で雇用の場を確保できれば、Uターン者を増やすことができ、また、長瀞 出身ではない新たな世代の定住を促進できるのではないかと考える。

### 24 耕作放棄地の解消・未然防止に向けた農業組織立ち上げ及び運営費補助

農業経営をする者が減少し、農地の不耕作地が増えつつある現状を踏まえ、耕作者の高齢化による耕作放棄地が増えていることも考慮し、耕作放棄地や荒れた農地・雑種地化した農地をよみがえらせるため、重機を使って抜根・整地を行う手段をもった農業組織を立ち上げ、運営費を補助することにより、安い経費で耕作放棄地解消を請け負い、耕作放棄地解消及び農業意欲の活性化に一役買う。

### 25 持続可能な観光地づくりを目指すため、新たな観光エリアの整備による雇用創出を目指す

- 〇長瀞観光の中心は、岩畳や船下りなど天候に左右されやすい観光地であることから、長瀞観光の中心エリアを補完するため矢那瀬地区を整備する。このエリアは、花園 IC への通過点であるとともに、周辺は玉淀湖や寄居エリアの金尾地区や風布地区などの観光エリアと隣接しており今後発展が見込まれる。
- 〇岩田地区から矢那瀬地区への新たなラフティングコースの開発と玉淀湖のカヤックを一体と ウォータスポーツのエリアとして整備する。
- ○金尾エリアへ渡れる吊り橋の設置

### 26 —

- 〇長瀞町内は、全天候型の観光施設が非常に少なく、農産物の直売、見学可能なクラフトビール工場の誘致及び地域の特産品を活用した飲食店など複合型の施設を誘致することにより、 新たな雇用の場を創出することできる。
- 〇遊休農地を活用し、麦やそばを栽培しクラフトビールの副原材料として活用するため生産する。麦と蕎麦の二毛作を実施する。

### 28 広域連携による観光振興発展を目指す

- 〇長瀞町に隣接している自治体と連携して新たな観光客の誘客に力を注ぐ。寄居の鉢形城、東 秩父村の和紙、皆野の温泉など隣接自治体には長瀞に不足している観光資源があるのでお互 いが補完しながらエリアー体となって日帰り観光客の対座時間の延長を目指す。花園 IC 周 辺にアウトレットモールを念頭に置きながら、広域的に誘客促進を図る。
- ○寄居町、東秩父村及び皆野町と協議会を立ち上げ広域連携事業を実施する。
- 〇川越市やさいたま市などの県内の観光地とも連携をする。
- ○秩父地域については同様に連携する。
- 〇将来的には『観光圏』を見据えて、二泊三日滞在できるような観光地を目指すため周辺地域 と連携を図る。

### 29 『地域おこし協力隊』を活用する

総務省実施の「地域おこし協力隊」を活用し、長瀞観光の底上げを狙う。地域おこし協力隊に参加したものの多くは、地元に定着する割合が多いことから、長瀞町の定住促進につながる。 募集内容は下記のとおりである。

- 長瀞観光の推進と外国人観光客誘客のため、多言語対応スタッフ
- 地域ブランド(クラフトビール)の開発販売を目指すスタッフ
- クラフトビールの原材料や副原料となる、麦やソバの栽培をするための農業生産スタッフ。※遊休農地を活用する

### ② 地方へ新しいひとの流れをつくる

### 4 定住促進

・間瀬峠(榎峠)のトンネル化

工業導入が進まない中、間瀬峠(榎峠)のトンネル化により、今まで本庄地区(美里地区)への通勤が不便(時間がかかる)であったが、トンネル整備することにより通勤時間の短縮が図れ、定住の促進につながる。県・国等へ強く要望する。

・優良賃貸住宅の建設

若者が入居したいと思えるような優良賃貸住宅を建設し、若者定住を促進する。(矢那瀬地区) 民間住宅でも良い

### 5 人口減少の抑制

第2子、第3子の出産を促進する

長瀞の人口を増やすためには、移住対策も重要だが、現在在住している夫婦に第2子、第3子を生めるような手厚い支援が必要であり、いろいろな面(保育料、給食費、医療ほか)で、第2子の無料化や減免措置、第3子については全てが無料となるような手厚い措置を講じ、複数のこどもが産める環境を整備する。また子育てがしやすい環境を総合的に整備し、長瀞は子育てしやすい町としてPR出来るようにする。

### 7 人口減少の抑制 「長瀞町学力アップ塾事業」

町で講師を雇い、長瀞中学校の生徒に無料で学習支援を行うことにより、子育て支援と生徒の学力向上を図る。

- 講師は、中学校教員免許を取得している教員希望者又はOB
- ・塾(学習支援)は、中学校の教室を使用
- メリット ・遠くの塾に通わなくても近くで学習支援が受けられる。
  - ・保護者の経済的負担がなく学力向上が図れる。
  - ・講師と教員の連携により、学力向上が図りやすい。
  - ・学力向上により、学校の授業を充実できる。
  - ・学力向上により、志望校に合格させやすい。
  - 他市町村から注目されることにより、長瀞中学校への入学希望者が増える。

### 8 人口減少抑制、町全体の活性化

- ○先進地を参考に応用できる事業を長瀞町流にして各種事業を展開させる。
  - ①子育て支援の充実を図ることにより他町との差別化を図る。
    - ・子育て世代の方に、町で契約したお店等で使えるクーポンの交付
    - 住民税の年少扶養者 1 人当たり数千円の補助金交付。
    - ・家族で行楽に出かける際に、一部補助を行う。(年1回)
    - 1年間に一定の医療費以下の児童の家庭を表彰する。
  - ②新規雇用確保のため、地域資源を活用した産業等の開発。
    - 木の上を歩いて渡れるワイヤーロープを使ったアトラクション
    - 自然の地形を生かした、ツリーハウスエリアの設定
    - ・桑を活用した、料理や特産品の開発
    - ・川を活かした、筏レースの開催。
  - ③空き家等を活用した、宿泊体験ツアーの実施。
    - ・長瀞を知ってもらうため、中長期の滞在をしてもらう。
    - ・民泊のを展開することで第2の故郷となり、移住してもらう。
    - 空き家の借り上げを町が仲介し、家賃を一部補助を行う。
  - ④若者向けのアート特区新設・大会開催。
    - 美術大学等と共同で地区を指定して、アート特区をつくり、若者に興味を持ってもらい、定住を促進させる。

### 16 人口流出に歯止めをかける

- ○18歳(高卒後)に着目して
  - ①大学生には通いやすい環境を作る。 定期券の補助や早朝・遅夜の送迎など
  - ②就職する者には就業の場を提供する。 「かき氷」に関わる産業の開拓など
- ○転入例に着目して
  - ①岩畳や赤壁等に再着目しての観光資源への活用 長瀞の自然や荒川に憧れて転入する者がいることから。
  - ②矢那瀬や風布など町全体を考えての就労の場の提供 勤め先を確保しての転入や全てを捨てマウンテンバイクで生計を立てようと考えている家 族もいることから。

### 18 若者定住促進事業や空き家バンクなどに対するコディネート事業の導入

若者定住促進事業や空き家バンクなど町外者を町内に誘致、誘導し定住人口や地域経済などに寄与し、地域の活性化を図る事業は制度的に整備されている。

しかし、現在は希望させる方のみ受け付けを行っている状況にあり、誘致により定住人口増やすために積極的な事業展開が必要と考える。

そこで、整備されている事業の活用促進を図るため、利用者と制度などを結びつけ調整するコーディネータ役が重要になってくると思われる。

たとえば、コーディネータ役として、近隣の金融機関と提携し住宅ローン相談時に町の制度を PRしてもらう。また、国や県などの助成制度を活用して、専門の人材を確保し、連絡、調整、 支援などにあったってもらう。

### 22 | 空き家バンクを活用した定住促進

空き家バンク登録物件を購入した方は比較的定住に結びつくケースが多いため、周知度が低く 登録物件が少ない空き家バンクの更なる周知を図り、登録物件の掘り起こしを行う。(本年度町 外者の固定資産税納税通知書に案内を封入)また、町外者で長瀞の物件を相続した方については 空き家バンク登録を積極的に働きかけられるシステムを考え、空き家の増加を抑制する。

### ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

### 13 | 出産・子育で

乳幼児(3歳以下)の保護者への育児相談(育児経験者)、情報共有の場を提供 3人以上子育て中の家庭への保育料減免

妊婦・乳児検診率のアップ、保健指導の充実

### 21 人口減少抑制

### 婚活の推進

町内には、結婚対象者のうち、20代後半から40代にかけて独身者は、婚姻は希望する者の、 結婚の機会に恵まれなかったり、職場と自宅の往復で、結婚する機会に出会わなかっり、両親の 世話をするために断念している人もいる。

そんな人のニーズに対応し、町では町内及び近隣市町に居住しようと思っている人同士が結婚にたどり着くよう支援する。

### ④ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

### 1 防災の街作り各地区に拠点をおいた安全安心な街作りを行う。

災害に強いまちづくりを行う。

現在長瀞町には広域消防の施設がなく消防防災の拠点施設としての充実を図る。

消防防災センター設置

### 2 ライフラインの充実(県営水道への一元化)

県営水道の早期接続を図り安定供給と水道料金の逓減

・寄居町から皆野町美の山配水場への接続

定住化策や子育てを図るには、生活のしやすさが求められる。県南や首都圏と比較して生活の基盤である水道料金との格差をなくさなければ移り住んで子育て等に不安が残る。

また、災害時にも緊急連絡管としても活用でき秩父地域の拠点としての活用でき安心安全が図れる。

「基本水量料金3,240円(1か月当たり1,620円)給水人口1日当たり295 院埼玉県県営水道平成17年4月から61円78銭統一23年度においての県水道料金平均1,097円単純平均においても約3倍の開きがある。また、使えば使うほど料金体系から高くなるのでその差はもっと大きくなる。」

現在水道の広域化を進めているが統合して県営水道との格差は、縮まると思われるが今後の経営等考慮してもその差は、2倍から3倍はあるので一刻も早い統合が必要

### 3 長瀞町地域の交流を促進するネットワーク作成

目標を町民各地区から隣の地区へのアクセス道路を作り、通学路の安全を確保するための道路・歩道の整備を図る。

現状をしっかり把握して、施策を作っていくには、GISの図に、住民基本台帳のデータをマッピングする。

効果、たとえば 65 歳以上がどこにたくさん住んでいるか、未就学児がどこにたくさんいるか、 通学区域をどうするとか、スクールゾーンどう作るか。他の町施策に反映させる。

### 10 インフラの長寿命化

- 道路 橋梁の老朽化対策の推進
- ・水道管(施設)の延命化、老朽管の入れ換えを推進
- ・公共施設の老朽化対策の推進

### 11 安全な道路環境の整備

- 通学路等の歩道の整備の推進
- 交通安全施設の維持、補修、整備の推進
- 道路の新設改良整備の推進

### 12 危機管理、防災 排水路、側溝等の計画的な整備の推進

県砂防事業、急傾斜地対策事業の推進

消防団員の確保、待遇改善、消防防災施設の整備、機材の計画的整備

の推進

### 14 生活習慣病の予防と重症化予防

- ・人間ドック受診、特定検診率のアップ、特定保健指導のよる生活習慣の改善強化
- ・栄養教室等の実施
- ガン検診の受診支援の拡充
- 生活習慣病予防運動の実施

### 17 安心した生活

### 外出支援の推進

高齢化が進展し、75歳以上の割合が高まり、自分で運転するには不安を抱えている人が増えている。当町には、一般の人を対象にした外出支援サービスがないために、やむを得ず運転せざるを得ない状況にある。高齢者は交通事故を起こす可能性が多いため、本人や家族の不安を軽減するためにもデマンドバスやタクシーなどによりの外出支援が必要となっている。

### 19 安心した生活

### オリンピック選手育成事業

地方創生事業は、地域の差別化を図ることであると考える。そこで、町に夢と差別化を持てる 事業として「オリンピックに出場する選手を育てる。」としてライフル射撃に関連する事業を実 施する。

幸いにして、町に射撃場が設けられており、各種の大会が実施されているところである。また、2020年には東京オリンピックが開催される。この目標に向かって、専門の指導者などを招いて中学校の部活動として指導に当たってもらう。施設の利便性を生かして競技者などの誘致を図る。

選手を育成するということは、その人間性が重要視されることはもとより、海外での大会に出場することも考えられるので、英語力の向上、グローバルな人材に育成にもこ寄与するものである。

### 20 町づくり塾開催事業

地域を活性化させるためには、その地域での人材の育成や発掘が重要である。 町でもボランティアによる事業が行われているが、団体の高齢化が否めないところである。 近隣の横瀬町では、「アスガキボウ委員会」が誕生し、芦ヶ久保の活性化。特に「あしがくぼ の氷柱事業』などに取り組んでいる。

平成21・22年度に中山間地域ふるさと事業調査研究業務」の中で、JTB関東、行政、地域住民が地域活性化を図るために考える活動する会として発足したようである。

長瀞町でも「町づくり塾」を開催し、地域で活躍できる人材の育成に努めるものである。

### 27 | -

○図書館や体育室の施設等をあわせて整備する。

教育旅行受け入れ時の集合場所や着替え等に利用可能となる施設を整備し、地元住民の方々も利用できる施設を整備する。

# ○職員提案(行革)による提案

# ① 地方における安定した雇用を創出する

## 40 ふるさと納税の充実について

#### 【提案内容】

現在のふるさと納税に対してのお礼が、長瀞ライン下りのチケットのみである。

毎年定期的にふるさと納税されている方が多いが、毎年同じものを送るのが現状である。

一般の方々でふるさと納税に非常に興味をもっており、最近ではテレビで取り上げられ、ある 地域ではふるさと納税で 20 億円などの話も聞いている。

長瀞の魅力を発信するため、農産物やお土産の発送、長瀞宿泊チケットや日帰り食事券の発送など、今まで以上に金額や内容を充実することが産業の活性化につながるものと考えている。

さらに、ふるさと納税の金額により商品の内容等のランクをつける。例えば、「地元朝どり野菜 詰め合わせセット」や「アユの燻製セットの詰め合わせ」

#### 【予想・結果】

•「ふるさと納税」のアップ • 長瀞観光への誘客数の増加 • 地元産業の活性化

# 28 温泉掘削

#### 【提案内容】

秩父郡において、温泉施設のない市町は長瀞町だけなので、温泉・鉱泉を掘削をしてみたらど うか。

・足湯施設の建設 ・町営の日帰り温泉施設の建設

# 【予想・結果】

- ・町を訪れる観光客の増加が見込める。
- 温泉に関連した事業(宿泊客を対象とした)を考え、町経済の発展が見込める。

#### 48 温泉施設の設置

#### 【提案内容】

町内に、温泉施設を作りたい。公営でも民営でも。

#### 【予想・結果】

日本人の観光・旅行と言えば、温泉。グルメと温泉、ハイキングと温泉、名所巡りと温泉など、シーンや老若男女問わず温泉は魅力的。観光客の増加に貢献するものと思われる。町民の憩いの場にも。

# 86 温泉施設

#### 【提案内容】

温泉を採掘して、温泉施設を造ることを提案します。

#### 【予想・結果】

秩父地域は、温泉を利用した施設が多く見られますが、長瀞には温泉がなく、宿泊を伴う観光客が山梨県や群馬県に行ってしまいます。

温泉施設を造ることにより、宿泊客や日帰りのお客さんも一層増え、町の活性化と共に、入湯税の税収も見込めると考えられます。

# 44 | 桜管理基金の創出について

#### 【提案内容】

長瀞の桜は、平成2年に日本桜百選に選ばれたことから、長瀞に訪れる観光客が増加してきている。

しかしながら、「北桜通り」は下水工事により根が切られたことにより枝の成長ができない。南 桜通りは約 100 年近くたっていることから老木化している。

今後桜並木の植栽を行わないと、長瀞の桜は消滅してしますのではないかと考えられるので、 既存の桜並木の植栽と新たな並木(井戸地区等)の創設など検討したほうがよいのではないか。

そこで、今後桜の植栽や管理に対して観光客等から「長瀞桜基金」を創設し、桜の長瀞を継続できればと考えている。

#### 【予想・結果】

- ・桜の整備の充実
- ・新たな桜並木の整備
- ・桜の維持管理に関する財源確保

#### 62 | 外国の言葉を翻訳できる機械(タブレット)等を庁舎内に配置

#### 【提案内容】

現在長瀞町でも、外国人居住者や外国人観光客が増加する傾向にあります。また今後、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録、富士山の世界遺産登録、2020年東京オリンピック開催、東名・中央・関越道の直結などにより、より多くの外国人が当町を訪れることが期待されます。

窓口等で外国の方に対応する場合、言葉でのコニュニケーションを取ることが難しい状況です。 そこで、外国の言葉を翻訳できる機械(タブレット)等を庁舎内に配置し、対応してはいかがか と提案します。

#### 【予想・結果】

翻訳できる機械等を配置することにより、外国人の言葉の内容を正確に理解することができ、 相手の方にこちらからの説明をスムーズに伝えることができると考えられます。その結果、間違いのない円滑な事務処理ができ、住民サービスの向上につながると考えます。

#### 69 有形文化財の指定

#### 【提案内容】

長瀞町内にある高窓付きの養蚕農家住宅や年代の養蚕農家住宅を町の有形文化財に指定できないか検討。(中之条町では、養蚕業が地域の住宅建築とも密着に結びついており、養蚕農家群が保存地区となっている。)

### 【予想・結果】

富岡製糸工場と絹産業遺産群が世界遺産に登録されたことにより、養蚕業施設が観光拠点になりうる可能性がある。埼玉県内でも深谷市、本庄市(旧児玉町)では、関係市と観光連携が進められる報道等がなされれており、当町にとっては、長瀞ライン下りなどの連携はもとより、文化財のとしての養蚕関連住宅を紹介することができる。

#### 80 ゆるキャラ

#### 【提案内容】

ゆるキャラの製作、商標登録、商品を販売する。

# 【予想・結果】

町の活性化が期待できる。

# 109 旧新井家住宅の会員

#### 【提案内容】

旧新井家住宅の会員(年会費 1 万円)を募り、年間パスポートを発行する。 パスポート所持者には、情報を伝達するとともに、各イベント参加無料券を送付する。 年間イベントは、4月の野点、5月絵画展、6月ハナビシ草、10月月見等。 また、随時(四季ごとの)展示品の展示を催し、無料で入場できるようにする。

#### 【予想・結果】

とにかく来てもらい、長瀞の四季を感じてもらう。

# ② 地方へ新しいひとの流れをつくる

#### 38 | 若者定住検討委員会の設置(職員)

#### 【提案内容】

平成 26 年度予算では定住促進対策事業を重点事業としているように、定住促進対策事業は今後も町の最重点事業と考えられます。そこで、事業の実施にあたり、各課職員や事業の対象となる年代や条件が当てはまる職員からなる検討委員会を立ちあげ、委員会で実施することとした事業を優先的に実施したら良いと考えます。

#### 【予想・結果】

現在も定住促進対策は、各課で実施されているが、それぞれの課で、できることを実施しているため、統一が図られていないように感じます。検討委員会で協議することにより、すでに実施しているものであっても、他の課でできることで効果の高いものに振り替えられ、検討委員会の中で新規に事業を考えることにより、予算を効率的に振り分け、定住促進のための効果の高い事業の実施が期待できると考えます。

#### 14 全国規模の大会を長瀞町で

#### 【提案内容】

長瀞町では、全国に呼び掛けるものがない。

全国規模の大会(スポーツでも文化でも良い)を実施し長瀞町を全国に発信する。

#### 【予想・結果】

全国大会を開くことにより、全国より選手や役員、関係者来町され、長瀞の知名度がアップされ、大会には町民のボランティア等を活用することにより、町を挙げての大会が実施できる。

毎年行うことにより、宿泊、商店等を利用し経済効果も上がり、町の活性になると考えられる。

例:現在長瀞射撃場で、ライフル射撃の全国大会が開催されているが、その冠に「長瀞町長杯」 と銘打って大会が開催できれば、費用は受賞者への記念品や参加賞位で済むと思われる。 まずは、簡単な方法で行って、次に新たな大会を誘致する。

#### 42 花の里及び野土山整備について

#### 【提案内容】

現在のハナビシソウ園は、ハナビシソウ・アナベル・コスモス等様々な花が植えている。 花の里のメインは、「ハナビシソウ」であるため。この花をしっかりと5月上旬から6月上旬に しっかりと咲かせる環境にしたほうがよいと考えている。この花は多年草なため毎年多くの株を 残しておけば次年度株は大きくなるため、霜などにも強いと考えられる。

また株を残すとこにより種を購入する費用が削減され、コスト削減につながる。

また、隣接している野土山ですが、数年前計画した山ユリは当初は 1 万本の山ユリをキャッチフレーズに新たな観光資源として予算計上したが、次の年私が異動となってしまい、計画が大規模に縮小されてしまい。現在では無残な状況になってしまい、魅力がない企画となってしまった。今後予算のない中で野土山を彩施するのであれば、土地の形状を活用して面でアジサイを植栽したらと考えている。あわせて活用するのであれば、野土山の南側斜面にアナベル、日陰部分にアジサイを植栽したらと思う。

近隣でアジサイ有名な観光地は、美の山だけであることから長瀞に重点的に植栽しても問題はないかと考えられる。

#### 【予想・結果】

- ハナビシソウ園のコスト削減
- ハナビシソウ園と野土山を連携させエリアの明確化(スリム化)
- 新たな観光スポットの整備

# 29 | 若者の町外流出防止策

# 【提案内容】

若者の町外への流出を、少しでも防止するための方策としては、結婚時に比較的新しい、住みやすいアパートを求めて、町外へ流出する傾向が見受けられます。町内に新しいアパートが少ないことが原因と考えます。そのため、少しでも町内のアパートに住んでいただくため、新しい住みやすい現代的なアパートを、民間で建築していただき、新婚家庭が住みやすいアパートの提供があれば、若者の人口流出が少なくなると考えます。

そのため、アパートを建てやすくする、また借りやすくするための、政策が必要と考えます。 アパート経営を目指す方へ、建設時に補助金を交付してアパート経営の負担を少しでも軽減する。 3。

また、一定の条件を満たした入居者に、家賃補助も考えられます。

#### 【予想・結果】

町内の民間アパートが増えれば、アパート入居の選択肢が増えて、町内にとどまる。若者の増加が図られるものと考えます。

また、これにより、固定資産税、町民税の増収も期待できます。特に若い夫婦は、共働きの家庭が多いと思われます。

少子化対策にも期待がもてます。

# ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

# 113 若者世代にとって住みやすい(居住地としやすい)環境づくり

#### 【提案内容】

#### 【長瀞町の将来像(こうなってほしい)】

長瀞町は住みづらい環境と感じます。実際、高校卒業や大学進学、結婚を機に町外へ出て、働く世代の人間はなかなか戻らない、そのまま転出先に定住、というのは結構あることだと思います。

実際に居住地を探す際、賃貸やアパート等が少ない、公営住宅は収入制限がある、土地や家を購入するのは現状では厳しい、と若者世代・働く世代が長瀞を選択肢に挙げる要素がありません。町営住宅の収入制限や家賃の緩和、賃貸物件を建てる際に補助金を交付し居住施設の建設を補助する等、長瀞町を居住地としても魅力的にして若者世代のUターンや新規獲得を狙ってほしいです。

#### 【予想・結果】

具体的なメリットまでは考えておらず申し訳ないのですが、税収増加や個人が持て余している 土地の有効活用、なにより少子化への歯止め策の一つとして人口回復につながるようにできれば、 と思います。

# 46 女性の人材登録センター創設

#### 【提案内容】

シルバー人材登録センターがあるように、女性の人材登録センターが町内にあるといいと思います。

#### 【予想・結果】

今子育て中のお母さんの声を聞くときちんとお勤めまではできないけどできる時間だけでもお 仕事したいという声をよく聞くので、町内の少子化政策や若い家族の移住などにつながってくれ ると思います。

# ④ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

#### 13 | 間瀬峠のトンネル化

#### 【提案内容】

長瀞町から本庄、児玉、美里方面への道路事情は、峠越えをしなければ行けないのが現状で、本庄方面への交流が薄くなっている。

間瀬峠をトンネルにすることにより、本庄方面の通勤時間の短縮が図れ、通勤圏の拡大、通勤時間短縮が図れると考える。県、国へ強く要望する。

#### 【予想・結果】

本庄エリアへの通勤は、トンネルを整備することにより、移動時間が短くなり、本庄エリアへの就職も今以上にできる。

長瀞町への工場誘致がままならない現状では、定住促進には、通勤時間の短縮こそ重要であり、 トンネルを整備することにより、長瀞町から若者が本庄方面への通勤が容易にできるようになり、 定住の促進が図れると考えられる。

# 27 矢那瀬地区消防団員の確保と住民の増加

#### 【提案内容】

第2分団第3部の消防詰所は老朽化しており、外部から来た人は、廃居かと思ったと言っている。実際、この消防詰所では入りたくないと敬遠している人もいると聞く。

矢那瀬地区は防災の拠点となる場所がなく、上破崩・下破崩が崩れた場合、孤立する。

立地的には、寄居に近い。しかし、現在、寄居町末の周辺は、住宅が多くなってきており、長 瀞からの移住者もいるようである。町外への流出を阻止するためにも、矢那瀬地区で留められる よう、また、寄居から入ってきていただけるよう、整備が必要。

それには、コミュニティ消防センターをつくり、若者が入りたくなる消防団を目指す。また、 安価で寄居に近い条件を示し、空き家なども多くなってきた宅地を有効に利用してもらえるよう な環境を整備する。

#### 【予想・結果】

人口が増加

# 55 地域のコミュニティを活性化

#### 【提案内容】

住民の互助、共助意識を向上させ、地域のコミュニティを活性化につなげる。

#### 【予想・結果】

都会とくらべるとまだ住民間のつながりがある方であると感じていますが、昔にくらべて運動 会やお祭りのように地域の住民が協力し合い何かを成し遂げることが少なくなってきています。

また、長瀞町は高齢化が進行しており、独居や高齢者世帯で、ゴミ出しや一人で外出ができなくなってくる人が増えていますが、身近に頼める身内がいなかったり、近所付き合いが以前に比べ疎遠になっていることから人に頼むことができず、孤立化する人が増えてきているように感じます。

この傾向はこのまま放っておくと、さらに人々の関係は希薄化し、地域力が崩壊してしまう恐れがあるとともに、行政サービスではこの問題を解決することができなくなってしまう事が予想されるため、コミュニティの重要さを PR したり、行政区と連携をしながら、地域のつながりを深める町づくりの推進が必要であると思います。

提案と言っても具体的にどうしようとか具体的な案はありませんが、まずは「あいさつから始まる人とのつながり」運動を町全体で行ってみてはどうかと思います。

### 8 二小の壁面の利用

#### 【提案内容】

長瀞第二小学校の国道側の壁はコンクリートになっているが、そのままの状態では、何か物足りないと思う。

そこで、小中学生から大人(住民)に呼び掛けて、長瀞町をアピールするような「絵」などを描いてみるのはどうだろうか。

壁を3段階に分けて、下段が小学生、中段が中学生、上段が一般で、絵としは、長瀞の四季(学校行事、町の行事、お花畑等々)全体は企画財政課が計画立案し、産業観光課、教育委員会等と連携して進める。

#### 【予想・結果】

単なるコンクリート色の壁から、きれいな壁に生まれ変わり、住民はもとより、観光客にも長 瀞町を印象付けることができる。

# 108 公共施設の今後の方針

#### 【提案内容】

老朽化している公共施設の今後の方針を決め、残すものに対しては、財政面を考慮し早めに基金等に積み立てるなどする。

#### 【予想・結果】

早めに方針を打ち出すことにより修繕の方法もより効果的なものとなる。また、建て替え時にも無理のない資金計画とすることもできる。引いては、他のものへの財政的な影響も少なくすることができ、その面からしても町民に悪影響を与えない。

# 64 公共施設の管理運営

# 【提案内容】

公共施設の管理運営にあたっては、より効率的で質の高いサービスの提供を図るため、行政の 責任と公平性を確保しながら、民間委託等(民間委託、指定管理者制度、施設の統合)を推進する。 サービスの向上と運営の効率化に留意し、その施設の機能・役割の明確化を図り、運営方法・ 利用状況・維持管理経費等を多角的に検討する。さらに一層の住民サービスの向上と行政コスト の縮減が期待されるものにおいては、指定管理者制度の導入を図る。

例)放課後児童クラブ、ひのくち館の民間委託(指定管理者)

#### 【予想・結果】

利用者の視点に立ったきめ細やかな施設運営により住民サービスや利便性の向上を図るとともに、維持管理コストの縮減を図ることができる。

#### 30 社会福祉協議会の機能強化

#### 【提案内容】

社会福祉協議会は、今は既存の団体への対応や既存事業への対応で、いっぱいいっぱいのようです。

社協の人員体制を増やすなど、機能強化をはかれば、新たな取り組みができます。

#### 【予想・結果】

たとえば、新たなボランティアの育成を行えれば、高齢者の支援や子育て支援について、住民が助け合って取り組むことができる仕組みが生まれます。

市民後見人制度の創設ができれば、認知症になっても、同じ町民にお金や書類の管理を手伝ってもらい、長く在宅生活を送ることができます。

自助や公助に頼らない、「共助」の重要性が言われている今、社協がこれらの取り組みに力を入れることは重要かと思います。現在、充実した職員体制で、これらの課題に積極的に取り組む社会協議会も多いです。

# 31 包括支援センターの体制の充実

#### 【提案内容】

包括支援センターの体制の充実

# 【予想・結果】

高齢化が進む中、認知症や高齢者虐待など、困難ケースは今後ますます増えることが予測されます。実際、対応の必要な件数は増えつつあります。

認知症などデリケートな問題の支援には細やかな対応が必要です。今年度、包括の人員は減となっていますが、これではきめ細かな対応は困難です。本来、包括支援センターは、3職種の設置が望ましいとされています(長瀞町は小規模なので2職種で可とされています)。本来なら置くべきである、「社会福祉士」の配置をお願いしたいです。専門職種の増員により、きめ細やかな対応を可能にし、高齢者の住みよい街づくりにつながることと思います。

# 82 気軽の来られる役場庁舎

#### 【提案内容】

役場を用がなくても町民が訪れる庁舎にしたいと考えます。

- ・役場庁舎内に来庁者が集い、休憩できるスペースを作る。
- 庁舎裏庭を、来庁者が気軽に入り、散歩できる空間にする。

現在役場の1階にキッズコーナー、作品展示スペース、新聞及び各種パンフレットの設置があります。この空間を生かし、子供達を遊ばせたり、作品をゆっくり鑑賞、のんびり新聞を購読、パンフレット等で情報収集できるように『カフェのようなテーブル、椅子を設置』し、様々な年代の方に利用してもらいます。

現在のキッズコーナーは、授乳の際の目隠しを心配したためと思われますが、仕切りが高く、 少々閉鎖的に見えます。1家族が利用されていると他の家族は遠慮してしまうので遊ぶスペース は低い仕切りでオープンにしたいと考えます。

自動販売機周りにソファの設置はありますが、窓口に用の無い方が使用するには居心地が悪そうです。窓口利用者との空間分けが必要です。

また、庁舎裏庭は先日手入れされ、季節によって色を変える雰囲気の良い空間ですがこちらも 閉鎖的で殆ど町民の方が足を踏み入れることはありません。手続きを済ませるだけでなく裏庭の 散策も楽しんでいただけるように誘導用の案内板を設置し、紹介していきたいと考えます。

#### 【予想・結果】

今後健全に町を運営していくには魅力ある町づくりが必須と思いますが、そのために町民の方が何を求めているのか把握することが重要です。

役場はどうしても、「入りくい」、「職員に見られているようでいやだ」などと敬遠されがちな施設ですが、町内に数少ない大型施設として、手続き、用事がなくても立ち寄り、憩い、情報収集の場として利用してもらうことで町民の方々出入りを多くし、職員との交流を深めることで町民のニーズをとらえやすくなると考えます。

#### 84 町内巡回バス

#### 【提案内容】

小さな車両1台でもよいので、町内にバスを運行する

#### 【予想・結果】

車を持たない方も町内を移動できるようになり、利便性が高まり、経済活動も活発になる。

### 85 | 高齢者等への食事の提供等

#### 【提案内容】

高齢化社会から超高齢社会に移行している現在、高齢者にとって毎日の食事の準備は、買い物、 調理、後片付け等次第に負担が増して行きます。

健康で在宅生活を楽しく過ごし、介護保険や後期高齢者医療保険を抑制するため、支援を必要としない単身老人や高齢者世帯を対象に、有料ボランティアによる食事の宅配や公民館、いきいき館、ひのくち館等を利用して食事の提供を行うことを提案します。

食材は、元気な高齢者が自分達で作った、新鮮なものを中心に、使用します。

#### 【予想・結果】

有料ボランティアとなる在宅の中高年に、働く場の提供ができ、生きがいが生まれると思われます。

地域の協力を得て、高齢者に、公民館やいきいき館、ひのくち館を利用し、自分達で作った新鮮な野菜を使い、糖尿病や高血圧に配慮したバランスの摂れた食事を提供することにより、食事を通して交流を図り、お互いに健康を保ち自宅で長く生活でき、医療費の抑制にも繋がると考えられます。

これから益々、超高齢社会に向かう長瀞町において、医療費の増加が懸念されます。

この事業を推進することにより、医療費を抑制し、町民の方々が健康で、心豊かに生活できる と思われます。

# ○一般公募による提案

# ① 地方における安定した雇用を創出する

#### 観光特産物開発事業

施設での事業

(食品) 虎岩饅頭、石碑せんべい、ポットホール、鮎の燻製 (記念品) キーホルダー、ペンダント(鎖に付けるものを含む)

農産物の直売

#### 遊歩道と自転車専用道路の設置

多くの人々が四季を通じて手軽に楽しく安全に、自らの足で歩き、自らの足でペダルを踏む、ことを通じて豊かな自然や歴史、文化とふれあい、心身ともにリフレッシュし、自然保護に対する理解を深めることを目的とした、遊歩道と自転車専用道路を作ってい頂きたい。この遊歩道等は緑深い川沿いの道なので、健康増進のため地元住民はもちろんのこと、首都圏より多くのお客様をお迎えし秩父の自然にふれあっていただきたい。

- 1 荒川の両岸に遊歩道と自転車専用道路の設置
- 2 遊歩道、自転車専用道路の設置区間は 日野鷺橋より折原橋までの荒川両岸
- 3 各区間ごとに休憩所、物産店、案内所、食堂、トイレ等を設置

# ② 地方へ新しいひとの流れをつくる

#### 魅力ある町づくり

#### ○長瀞町への移入者を増やす

- 1 高砂団地跡に、秩父郡市に無いような高層アパートを建設する。(20階以上の建物。各階の横に張り出しの救命ネットを設置する。桜並木の川側に公園を造る。)
- 2 妊娠者に、育児講習会を行い、町内に居住した場合、出産費用の半額を町費で支援する。
- 3 町の特産品を早急に研究・考案し、従事者(生産・加工・販売等)を募り、雇用促進を図る。
- 4 長瀞資料館横と野土山一帯を統一し、多種多様な花木を配置して、観光名所を構築する。町の常雇野管理人を2,3名置く。採算のとれるフラワーパークにする。
- 5 荒川の川沿いに、町を一貫して縦断するハイキングコースを造り美しい景観の楽しめるコースを設定する。
- 6 元プールのある一帯を噴水のある緑地公園にする。
- ※事業経費は、建設費を借り入れても、採算がとれるように努力する。

# ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

※該当なし

# ④ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

# 誰でもが寄り合う事の出来るサロンの開設

各地域のコミュニティーセンターを活用し、希薄になったと言われている地域交流を深める。 同時にそこを管理(鍵・火元・参加した人々の見守り等)する人材(できるだけ若く長瀞町に永住をしてくれる人)を長瀞町には勿論、多の地域にも募集を掛ける。朝8時~夕5時位・月~土曜日で、長瀞町の準職員とするかNPOとして機構を立ち上げるか、いずれにしても長瀞町の人口増加につながると考えられる。

孤老が増え続ける超高齢社会の現在、各高齢者の健康的自立こそ、介護保険料の削減に貢献できるのではないかと考える。また、各年齢層が立ち寄り、その場に自由に参加することで、子育てに悩む若い母親も一人で悩まないで済むのではないか。

昭和の大家族制度とまでは言わずとも、隣近所に関心を持って、助け合って生活していく事は 自然の理にかなっていると考える。

# ※その他のご提案

# 福田八之助(柳儀斉)・敬子の石碑整備事業

福田八之助の石碑は80年余りの計画により傷みが激しく強い地震にあえば、倒壊が懸念されます。また、福田敬子の石碑は単独で多宝寺にありますので、この2つの石碑を土地を確保し、一括に顕彰できるようにすることが、この整備事業となります実行委員会は発足し、福田家からは了解を得ています。今後は地権者とその旨を伝え、予算づくりに進みたいと考えています。

この石碑の裏にある精神性を学び、日本人の心のルーツに迫ることが、我々が生きるために大切な事柄を知る事になるでしょう。

整備事業が完遂されれば、日本や世界に誇れる長瀞町の一級の財産として、後世に引き継がれるものと確信します。

# 長瀞町 地方創生に係る提案一覧

# ○推進会議よる提案

# ① 地方における安定した雇用を創出する

# 雇用拡大

現状を維持しつつ、農業・観光事業の拡大による秩父地域外からの労働力確保。

# キウイフルーツでワインやジャムづくりの開発

まちで忘れてならないものに農業があります。気候風土を生かした「長瀞ならではの」特産品となる農産物を確立したい。観光農園としてぶどうが栽培・販売されています。きのこもその品質の良さでどこに出しても恥ずかしくない商品です。

最近ではキウイフルーツが注目を集め、長瀞の土壌がその育成に合っているのか、一般家庭でも簡単に栽培されています。そのキウイでワインやジャムなどの新商品開発はできないでしょうか。キウイは余り手のかからない果樹だと思いますが、取り組めば大変だろう。農業は作る人の性格が出ると言われています。今は農業経験のない若者達が多いので、行政が先頭に立って栽培方法を指導したり、税制面や水道料などを優遇し、働きやすい環境を作ることが求められます。

ところで今、化学肥料で栽培して作った農作物は食べるということで、健康上問題視されていますが、実は化学肥料がだめなのではなく、その使い方が問題なのです。また、完全有機農法だけが安全でおいしい栽培方法ではないようです。有機農法と化学肥料を適宜融合させるのが経済的(生産性、価格など)にも、品質的(味、安全性など)にも優れた方法ではないかと思います。

品質管理のしっかりしたもの、「安全・安心・新鮮」ということを確立するために、各関係 団体とも協議し、さすがは長瀞という商品を開発していきたいものです。

#### 温泉のあるまちづくり事業

民間企業では資金調達が難しく実現できていませんでしたが、観光客の動向から相当の需要が期待出来る温泉施設を運営して、利用税ほか新たな財源を生み、真の観光立町となる仕組みを構築します。

温泉は計り知れない経済効果をもたらすばかりでなく、お湯を利用した農業特産物の開発、関連企業の誘致など新たな雇用の創出にもつながり、町の活性化の起爆剤となります。また、新たな財源による豊かな行政が人口減少に歯止めをかけるきっかけともなります。

事業の実行にあたっては、観光協会、商工会、農協など各種業界団体を巻き込んだ総合事業計画として、温泉施設を基軸に新しい観光の拠点づくりをします。

町民や観光業以外の企業などにむけては、町民の集える場所や展示会、発表会などを催せる場所を併設したり、お湯の配布など町民や従業員の福利厚生を充実させて健康促進に役立ちます。

既存の観光客だけでも採算が見込め、新しい雇用、新しい財源、より魅力的なまちとして 人口を増やし、町を活性化させる事業として提案いたします。

# 天然氷の作成

皆野町金崎になる氷屋さんは毎日お客様いっぱいです。天然氷を目当てにお客様が並んで順番を待っています。

秩父は山が有り、綺麗な水が有ります又、冬は温度が下がります。

これを利用し、天然氷を作ることができないか?

秩父の天然氷として売り出したい

# 福田八之助(柳儀斉)・敬子の石碑整備事業

この件については、本野上 99 番地高田和祐氏から、5月 22 日付提案がなされていると思います。

ぜひとも事業化をお願いします。

#### 「長瀞ブランド」を創出して内外に発信

全くの新商品開発は難しいものがあっても、長瀞の今ある技術や風土の特性を有効に活用すれば容易に実現できるのではないでしょうか。今ある技術と培ってきた技術の融合です。

秩父には何百年も続けてきた絹織物を中心とする銘仙があります。そこには柄を描き、忠実に色を着ける「捺染」と、織る技術があります。戦後の困難を乗り越え、捺染技術は大変な進歩を遂げ、秩父の織物は海外にまでその名を馳せました。300年もの長きにわたって息づいてきたのです。今では、海外製品におされて、その技術は消えようとしていますが、細々と残っていはいます。それを今のデジタル技術と合体させ、長瀞の「捺染」と織物を中心とした技術として復活させるのです。

新たな投資を控える一方、あえてこの既存の織物技術に注目し、新商品の開発に積極的に取り組んでいる企業(キャノン電子)の例もすでにあります。みんなで、長瀞の織物技術を再生し、そして知恵を出し合えば、昔のブランドだった「銘仙」に代わる新たな「長瀞ブランド」と呼べる新商品の開発も夢ではないと考えます。

# ② 地方へ新しいひとの流れをつくる

#### 耕作放棄地解消及び農業移住者対策

一般的な市民農園は、まとまった農地を1箇所に集約して行政等で借上げて安価で広く提供する方式です。この提案は各地区毎にもっと身近な所に農園を作る。例えば岩田地区に1ヶ所、井戸地区に1ヶ所というように誰でも野菜作りに興味がある人は、地元の農園に参加出来るようにするものです。農地の不耕地はどこにでもあります。野菜作りの指導者の育成も必要になりますが、当面は地元の農家の人を中心にしてやったらどうか。若い人と特に子育て中の人なども気軽に参加出来ると思います。

さらに農業移住希望者に対しても、地域で盛り上げ、民泊提供を図り、まずは農業体験を して頂く。そして、1人でも多くの移住者受け入れの一助になれば良いと思います。

# 長瀞町の定住促進に向けた住宅ローン提携(協定)

- ・貴町と定住促進に関する協定を締結し、「長瀞町の家 活力・安心応援!! 住宅ローン」を 組成
- ・弊社所定の要件に加え、貴町の定める条件を満たした場合に、住宅ローン金利を優遇
- まちの魅力等を掲載した貴町と弊社のコラボチラシを作成し発行、広く周知

# 長瀞町のベッドタウン化を目的として、首都圏・埼玉県南部に通勤・通学する労働者・学生を主な対象とする、早期・深夜専用のシャトルバスの運行

#### 1 本提案の理由

「地方への新しいひとの流れをつくる」の方法を整理しなおしてみたところ、i 交通機関の充実、ii 住居の提供、に大別される、と考えた。

ii 住居の提供については、防犯・活性化の意味で、今後の重要な懸案事項であるが、やはりi 交通機関の充実の方が急務と考え、これに焦点をあてた。

i 交通機関の充実については、一例として「4 定住促進 ・間瀬峠(榎峠)のトンネル化」が挙げられているが、ここにも「県・国等へ強く要望する」と記載されているとおり、町規模の自治体単独で、大規模な公共工事を実施する余力は無く、かつ、まち・ひと・しごと創生本部の要求する内容にも沿わないと考えるため、公共工事を必要とする事業は考えなかった。

一方、「16 人口流出に歯止めをかける」には「O18歳(高卒後)に着目して ①大学生には通いやすい環境を作る。定期券の補助や早期・深夜の送迎など」と記載されているが、これは各種の問題を回避しつつ、若者定住の促進を行う上で、急務となる最初の問題を解決するものと考えたため、これに着目し、「人口流出に歯止め」を目的とするのではなく、「人口流入」を目的として、具体的なアイデアとして掘り下げて提案することとした。

# 2 「ベッドタウン」としての長瀞町

人口還流現象として、Iターン現象、Uターン現象、Jターン現象、「田舎暮らし」などと呼ばれている現象があるが(Oターン現象は除く)、総じて、都会で生活していた者が、地方の自然豊かな地域に憧れ、移住する現象のことを指している。

また、当該現象とは別に、「ベッドタウン」という言葉があるが、ベッドタウンとは、都心へ通勤する者の住宅地を中心に発達した都市のことである。

ベッドタウンについては、埼玉県も例外ではなく、所沢市やさいたま市が東京のベッドタウンとして大きく発展してきたことは有名であろう。

前記、人口還流現象・ベッドタウンともに「自然豊かな、お手頃な価格帯のところで、充実した人生を過ごす」という点が、共通した内容であると考える。

しかし、前記人口還流現象・ベッドタウンには、大きな違いがある。すなわち、前記人口 還流現象の場合は①の方法の「雇用の創出」が必要不可欠であるのに対して(そうでないと 余生を過ごすことを目的とする人々に限定されるため、自治体の負担が増加するに過ぎない 結果となる)、ベッドタウンの場合は交通機関の充実のみ整備すれば事足りる。

幸い、長瀞町の場合、秩父鉄道・東武鉄道・JR東日本の既存の公共交通機関が存在しているため、それらの不足部分のみ補うだけで、「ベッドタウン」としての必要条件を満たすことが出来ると考える。

#### 3 他の競合自治体との差

ベッドタウンの競合自治体として、仮に、寄居町、小川町、滑川町を仮定する。その理由は、長瀞町に近接する自治体であって、現時点においても、交通機関に関して一定水準のベッドタウンの条件を満たしていると考えられるからである。

実際、滑川町に関して言えば、平成22年国勢調査によると、東松山市への通勤率は16.8%、東京都特別区部への通勤率は10.2%とされており、滑川町はベッドタウンとして十分機能していることが確認できる。

そして、ベッドタウンになり得るか否かについては、大宮駅・池袋駅に関する始発電車・ 最終電車の状況を確認すると明らかとなる。

後述のとおり、長瀞町は、始発電車こそ、就業・就学時間を考慮すると、他の自治体と比較しても一定の水準を保っているように見えるが、最終電車の状況を確認すると、その差は歴然である。なぜなら、長瀞駅と寄居駅に至る最終電車には、大きい差では 1 時間以上の差があるからである。

しかも、ベッドタウンの競合自治体と見据えるべきは、寄居町ではなく、滑川町、少なくとも小川町と考えるべきである。池袋駅から長瀞駅・森林公園駅(滑川町)に帰る場合を例に挙げると、長瀞駅の場合、池袋駅を 21:26 に出発しなければいけない状況であるのに対して、森林公園駅の場合、池袋駅を 23:48 に出発すればよい。実に、2 時間 22 分もの差があり、勝負にならない状況である。

したがって、首都圏・埼玉県南部に通勤・通学する労働者・学生にとって、長瀞町がベッドタウンとしての選択肢にすら上がらない状況であることは容易に想像できる。

#### 4 長瀞町をベッドタウンにするためには

長瀞町をベッドタウンにするためには、ベッドタウンの競合自治体(寄居町、小川町、滑川町など)と比較して、公共交通機関(主に電車)における始発・最終の時間差を埋めることが、前提条件と考える。

物理的な距離の差が埋められない以上、始発・最終による通勤・通学時間の制限を取り払うことによって、物理的な距離の差によるハンデを少しでも緩和することによって、初めて、ベッドタウンとしての選択肢に上がる状況になり得るからである。

そのための一手法として、本提案では「長瀞町のベッドタウン化を目的として、首都圏・埼玉県南部に通勤・通学する労働者・学生を主な対象とする、早朝・深夜専用のシャトルバスの運行」を提案する。

具体的には、寄居駅、小川町駅、森林公園駅の3つの駅の始発・最終電車に対して、長瀞町の適切な箇所を出発・到着場所とするシャトルバスを運行して、ベッドタウンの競合自治体と比較して、始発・最終による通勤・通学時間の制限を取り払う。

まずは、特に差の大きい最終電車に対するシャトルバスの運行が必要と考える。

当該シャトルバスの運行によって、長瀞町をベッドタウンにするための、最初の前提条件はクリアできるものと考える。

#### 5 当該提案のメリット・デメリット

#### (1) 当該提案のメリット

シャトルバスの運行に必要なことは、バス (マイクロバス)、運転手、停留所の確保であるが、バス・停留所はレンタル契約で済ませられるし、運転手についてもシルバー人材センタ

ーで済むので、正規従業員として雇用する必要も無い。したがって、初期投資・準備ともに容易である。

また、対応する内容も、寄居駅、小川町駅、森林公園駅の3つの駅の始発・最終電車に対応するシャトルバスの運行であるため、管理システムも複雑にならない。

上述のとおり、シャトルバスの運行の事業が軌道に乗らず、失敗した場合も、その廃止も 容易である。

全てを民間のバス会社に委託する場合は、もっと簡単であろう。

以上から、当該提案のメリットは、①初期投資が少ないこと、②準備も容易であること、 ③3 つの駅の始発・最終電車のみに対応すればよいので、管理システムも複雑にならないこと、④事業に失敗した場合の後始末が容易であること、である。

# (2) 当該提案のデメリット

当該提案は、「人口流出に歯止め」を目的とするのではなく、「人口流入」を目的とする。「人口流入」の主な対象は、現時点の首都圏・埼玉県南部に在住又は通勤・通学する人々であり、かつ、地方地域をベッドタウンとすることを希望する人たちである。そして、長瀞町に移り住むか否かについては、当該人々とのマッチング(長瀞町の提案内容と当該人々の要求のかみ合い)の結果である。

そのため、現時点において、当該人々が、誰であるか特定することや、具体的にベッドタウンに対してどのような要求を持っているのか、確認することは極めて難しい(調査会社がある可能性は否定しない)。

しかし、そのような人々が、現実に存在するか否かを調査するだけであるならば、寄居駅、 小川町駅、森林公園駅の始発・最終電車の乗客数を確認することで、潜在的な需要人数を推 測することは可能である、と考える。

なお、「人口流出に歯止め」を目的とする場合は、長瀞町民に、通勤・通学と始発・最終電車をテーマとして、アンケート調査を実施することによって実現可能であるので、その需要の確認は可能である。

また、シャトルバス運行はインターネット路線検索に反映され難いと考えるため、地方地域をベッドタウンとすることを希望する人々に、この事業を宣伝することも容易ではない。

そして、当該提案は、あくまで「長瀞町をベッドタウンにするための、最初の前提条件をクリアするだけ」のものであるため、ベッドタウンとして成功するためには、③「若い世代の結婚・出産・子育の希望をかなえる」及び④「時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する」に関する、若者定住の促進を目的とした環境づくりへの投資も不可欠である。これが不十分であると、結果的に O ターン現象と呼ばれる「田舎暮らしの不便さ等に嫌気がさして都会に戻る」現象が起こり、全て無駄になってしまう。

また、当該提案は、まち・ひと・しごと創生本部の要求を踏まえると、①「地域における安定した雇用を創出すること」を諦めた場合の対案として位置づけるべきである。ただし、上述のとおり、「安定した雇用を創出」は、極めてリスクの高い事業であるため、寄居町(人口3万4千人)、小川町(人口約3万人)、滑川町(人口約1万8千人)のように、ベッドタウンとしての側面を活かす施策を行うことも十分配慮すべきと考える。

以上から、当該提案のデメリットは、

①現時点の需要の確認が難しいこと、②事業の宣伝が難しいこと、③若者定住の促進を目的とした環境づくりへの投資も不可欠であること、④「安定した雇用を創出」を断念した場合の対案として位置づけるべきこと、である。

#### 6 その他

秩父郡市の定住自立圏構想の一部として、ベッドタウン化を目的としたシャトルバス運行等の公共交通機関の充実は、今後、検討課題になると考えられるため、秩父郡市の最東に位置する長瀞町から積極的に率先して開始し、他の秩父郡市の自治体とも協力して、全圏において運用していくことを前向きに検討すべきと考える。

人口流入を積極的に奨め、若返りと町の再生を進める方法が、消滅自治体を回避するための、現実的な方法の一つであると考えるためである。

# ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

# 町の未来を担う、長瀞大好きっ子を育てる事業

近年、子供達を取り巻く状況は、のどかな長瀞といえども都会と変わらず不審者情報も頻繁に聞かれます。美しい山や川に囲まれた自然豊かな町に住みながらも、そこで遊ぶことは禁止されているので、休日には家族で遠くのショッピングモールに出かけてしまう方が多いようです。

そこで、長瀞町に住む子供達が、将来結婚してからもこの町に住み子育てをしたいと思えるように、長瀞町の未来を担う子供達を危険から守り、長瀞での楽しい思い出を沢山作れるような取り組みを提案します。

- ①通学距離の長い子供達が安全に登下校できるよう、スクールバスでの通学を通年でできるようにする。また、学校ごとにセーフコミュニティの取り組みを義務化し、危険箇所の把握と改善を行う。
- ②荒川の流れの緩やかで浅い場所に監視の人をつけ、家族で安全に川遊びが楽しめるようにする。
- ③宝登山動物園をもっと充実させ、観光客だけでなく地元町民も楽しめる公園のように整備する。
- ④花の長瀞と呼ばれている長瀞の桜ですが、だいぶくたびれてきてしまっている。子供達に植え 替え等の作業を手伝ってもらい、桜への思い入れを強くもって持ってもらえるような事業を行 う。
- ⑤町民割引のお店や施設や駐車場を充実させ、長瀞に住む人がもっと町で買い物をしたり観光し たりしやすいようにする。
- ⑥近い将来、統合が予想される小学校。その時には空いた校舎の教室を次のように利用する。
  - 子育て支援拠点として、小さな子供とそのママ(パパ)が集まって遊べる場所にする。
  - ・世代間交流の場として、お年寄りと子供、お年寄りとママ世代の交流ができる場所にする。
  - ・現在公民館にも図書室はありますが、多くの方が寄居町の図書館を利用しているので、空き 教室を使って今よりもっと整った図書館にする。

#### 人口減少抑制と若者定住策事業

長瀞中学校は学業成績が県内トップクラスです。小学校も落ちついた授業等が展開されています。

保育園や幼稚園も定員に余裕があります。自然も豊かで子育て環境はとてもよい所です。 相続等で良地が手放されますと優良な住宅が建築されています。 良い住宅地の提供呼びかけと子育て親、出産親に対する優遇策で若者層の定住化、第2子、第3子の子供の出生を祝う制度を設ける。

現在進めている住宅建築優遇策の継続、新たな建築用地の勧め、道路の整備、現在の出産 手当金は皆、医療機関に行ってしまい、親の手元に祝い金が残らない。第2子出産したら 20万円、第3子出産したら30万円、母親にプレゼントする制度をつくる。

# ④ 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

#### 地域力の向上

核家族化、少子・高齢化などが進む中で、生活様式の多様化や生活範囲の拡大に伴い、地域コミュニティへの所属意識が薄れてきています。地域社会による福祉・子育て支援、子どもや高齢者の安全対策、防災対策などの必要性が高まる中、かつて市域コミュニティが持っていた地域力を再生し、地域の課題を自ら問題として捉え、解決することの重要性が再認識されてきています。

要援護高齢者を支援するシステムの中に近隣住民が組み込まれております。

阪神・淡路大震災では、80%以上の方が建物の倒壊や家具の転倒で亡くなり、火災で亡くなった方は13%でした。倒壊した家に閉じ込められた人達の約8割が近所の住民によって助け出され、消防や警察、自衛隊が助け出したのは約2割でした。

地域力向上について具体的な提案は有りませんが少子・高齢化時代を乗り切るのは隣近所 両隣のつながりが必要と思っております。

国や県で知恵を貸して頂けないでしょうか

#### 誰でもが寄り合う事の出来るサロンの開設

各地域のコミュニティセンターを活用し、希薄になったと言われている地域交流を深めるために、参加する時間や年齢・性別を問わず自由に出入りできるサロンを開設する。そのために、長瀞町内は勿論他の地域にも発信して、鍵・火元・参加した人々の見守り等サロンを管理するための人材を募集する。長瀞町に永住してくれる人を募集出来ればベスト。朝8時~夕5時位・月~土曜日で、長瀞町の準職員とするかNPOとして機構を立ち上げるか、いずれにしても長瀞町の人口増加に繋がると考えられる。

このサロンの機能は地域住民の交流を深めると同時に、各高齢者の健康的サポートを目的として、町職員の指導のもとに、皆で体操を行ったり、調理教室や計算問題等学習会を計画したり、其々の地域住民の発想で運営をしていく。各地域高齢者が中心となり、計画を立てる時点から話し合いに主体的に参加することで、各人はそれぞれ生きがいを持つことも出来るのではないか。各地域コミュニティセンターを活用することの根拠に、遠いところへの参加が出来なくとも、なじみのある地域の集会所であれば、散歩のついでに立ち寄ることも可能なのではないかと考える。また、各年齢層が立ち寄り、その場に自由に参加することで、子育てに悩む若い母親も一人で悩まないで済むのではないか。

孤老が増え続ける超高齢社会の現在、高齢者自身が健康で自立して生活することは、子供世代の負担を軽減させ、又、医療費や介護保険への支出削減に貢献できるのではないか。

昭和の大家族制度とまでは言わずとも、隣近所に関心を持って、助け合って生活していく 事は自然の理にかなっていると考える。

# 長瀞元気はつらつ公園整備事業

現在、購入・設置しようとしている長瀞地区公園の内容は、皆野町の「みんな公園」を意識しているようですが、同規模程度のものとそれに加えて、乳幼児から高齢者までその場を使ったり、町内他地区の施設や公園を利用して、終日過ごせ、「元気はつらつ感」のあるものを整備する

# 国道 140 号沿い小坂地区に歩道の設置事業

現在、小坂地区の国道沿いには歩道がなく、通勤、通学にたいへん危険な思いをしていると地元民から要望があります。

踏み切り交差点の改良も含め、強い要望が出ています。

国県へ要請し、事業の計画・推進をお願いします。

町民の安心・安全を守る施策は住民の定着化にも影響与えます。

# 基本目標1 観光産業を軸とした地域の雇用の創出

#### 1 観光資源の魅力向上

# ①登山・ハイキングコンテンツの充実

- ・天神山城の再開発
- ・長瀞版 2 Day ハイキングの実施
- ・花の里及び野土山整備

#### ②ウォータースポーツのエリア整備

- ・長瀞ライン下りコースの延長
- 新たなラフティングコースの開発
- ・玉淀湖でのカヤックとの一体化

#### ③農業振興及び6次産業、地域ブランドの創出

- ・耕作放棄地の解消・未然防止に向けた農業組織立ち上げ及び運営費補助
- ・観光特産物開発事業、農産物の直売
- ・遊休農地を活用した麦やそばの栽培
- ・クラフトビールの開発、誘致
- キウイフルーツでワインやジャムづくりの開発
- ・「長瀞ブランド」の創出、町の特産品の研究・考案、従事者(生産・加工・販売等)の募集

# 2 観光振興のための基盤づくり

#### ①新たな観光資源の開発

- ・自然を活用したコンテンツの開発(木の上を歩いて渡れるワイヤーロープを使ったアトラクション、 ツリーハウスエリアの設定、桑を活用した料理や特産品の開発、筏レースの開催など)
- ・温泉掘削、温泉施設の設置
- ・桜管理基金の創出

#### ②基盤整備

- 矢那瀬地区の観光の拠点整備
- ・全転向型観光拠点の整備
- ・有形文化財の指定(旧新井家住宅の会員、福田八之助(柳儀斉)・敬子の石碑整備事業など)
- ・多言語スタッフ育成外国の言葉を翻訳できる機械(タブレット)等の開発
- ・荒川沿いの歩道・自転車専用道路の整備
- ・観光資源の調査・開発
- ゆるキャラの開発

#### ③ P R および推進体制の整備

- ・秩父地域における連携
- ・川越市やさいたま市などの県内自治体との連携とPR
- ・観光振興計画の策定

## 3 雇用の場の確保

- ・地域産業への就職の斡旋、人材育成(「かき氷」に関わる産業の開拓など)
- ・女性の人材登録センターの設置

# 基本方針2 新しい人の流れを創りだす定住・交流の活性化

#### 1 交通網の整備

- ・間瀬峠(榎峠)のトンネル化
- ・早期・深夜専用のシャトルバスの運行

#### 2 UJIターンの推進

#### 1)宅地整備

- ・優良賃貸住宅の建設
- ・高砂団地跡に、秩父郡市に無いような高層アパート建設
- ・若者定住促進事業や空き家バンクなどに対するコディネート事業
- ・空き家バンクを活用した定住促進
- 耕作放棄地解消及び農業移住者対策

#### ②経済的助成

- ・町営住宅の収入制限や家賃の緩和、
- ・賃貸物件を建てる際の補助金の交付
- ・長瀞町の定住促進に向けた住宅ローン提携

#### ③移住促進にむけたPR

・空き家等を活用した、宿泊体験ツアー

# 3 交流人口を生み出すイベントの実施

- ・全国規模の大会の実施(カヌー、ラフティング、ライフル射撃等)
- ・若者向けのアート特区新設・大会開催

# 基本方針3 「長瀞で出会い、長瀞で育てる」若年層への支援

#### 1 結婚に向けた支援

・婚活の推進

#### 2 妊娠・出産に関する支援

・妊娠者に、育児講習会を行い、町内に居住した場合、出産費用の半額を町費で支援

#### 3 子育てに関する支援

- ・乳幼児 (3歳以下) の保護者への育児相談 (育児経験者)、情報共有の場を提供
- ・妊婦・乳児検診率のアップ、保健指導の充実
- ・子育て世代の方に、町で契約したお店等で使えるクーポンの交付
- ・経済的支援(住民税、行楽、医療費の補助)

## 4 教育・進学に関する支援

- ・長瀞町学力アップ塾事業
- ・学業成績県内トップクラスのPR
- ・大学生には通いやすい環境を作る(定期券の補助や早朝・遅夜の送迎など)

# 基本方針4 町民の幸せな生活を支えるコミュニティの創造

# 1 災害に強いまちづくり

- ・消防拠点の整備
- ・GISに住民基本台帳のデータをマッピング

#### 2 インフラの整備

- ・県営水道の早期接続、水道料金の逓減、水道管(施設)の延命化、老朽管の入れ換えを推進
- ・他の地区へのアクセス道路の
- ・道路・橋梁の老朽化対策の推進
- ・公共施設の老朽化対策の推進
- 通学路等の歩道の整備の推進
- ・ 道路の新設改良整備の推進
- ・町内巡回バスの運行

# 3 地域コミュニティの活性化

- ・地域の交流促進
- ・外出支援の推進
- ・誰でもが寄り合う事の出来るサロンの開設
- ・社会福祉協議会および包括支援センターの体制の強化
- ・健康づくり(活習慣病の予防と重症化予防)
- ・有料ボランティアによる食事の宅配や公民館、いきいき館、ひのくち館等を利用して食事の提供

#### 4 郷土愛の醸成

- ・ふるさと納税の充実
- ・二小の壁面の活用
- ・オリンピック選手育成事業
- ・町づくり塾開催事業

# 長瀞町 総合戦略人口ビジョン及び総合戦略 策定スケジュール案

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
長瀞町地域創生推進会議	•	•		•	•	
長瀞町地域創生本部			•			
	- 総	ロビジョンの承認 合戦略(素案)の検討 も策・事業の頭だしの 対)	ナ │ │ ( 施策・事ၨ⋾	素案)の検討 業の頭だしの 指標の検討)	・総合戦略(	の承認
人口ビジョンの作成		リライト作業	<b>→</b>			
総合戦略の作成				リライトイ	作業	-
パブリックコメント						
効果検証体制の構築						
その他			平成28年度予算	編成		